

公益社団法人香川県看護協会  
令和5年度支部活動報告

令和6年6月～7月

各支部総会にて報告

# 日本看護協会活動と 支部活動について

公益社団法人香川県看護協会第一支部  
支部長 林 珠美



# 日本看護協会とは

- 全国の看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)が自らの意思で加入する専門職能団体
- 会員会費で運営される公益社団法人
- 全国の看護職約168万人のうち74.8万人加入 (2024年3月末現在)

会員数計	748,707人
保健師	18,731人
助産師	26,331人
看護師	682,728人
准看護師	20,917人

(出典：「2024年度通常総会要綱」)



# 事業内容

いのち、暮らし、尊厳を守り支える看護である  
ために、個人のみでは解決できない  
看護を取り巻く課題を、組織の力で解決し、  
看護を発展させ社会に貢献する

# 3つの使命

## 看護の質の 向上

- ・看護基礎教育・臨床研修 ・継続教育
- ・学術研究 ・看護専門制度
- ・医療安全対策 ・看護の質の評価

## 看護職が 働き続けられる 環境づくり

- ・働き方の多様化 ・雇用条件の整備
- ・ナースセンターの活用支援
- ・看護職の権利擁護 ・福利厚生の実施

## 看護領域の 開発・展開

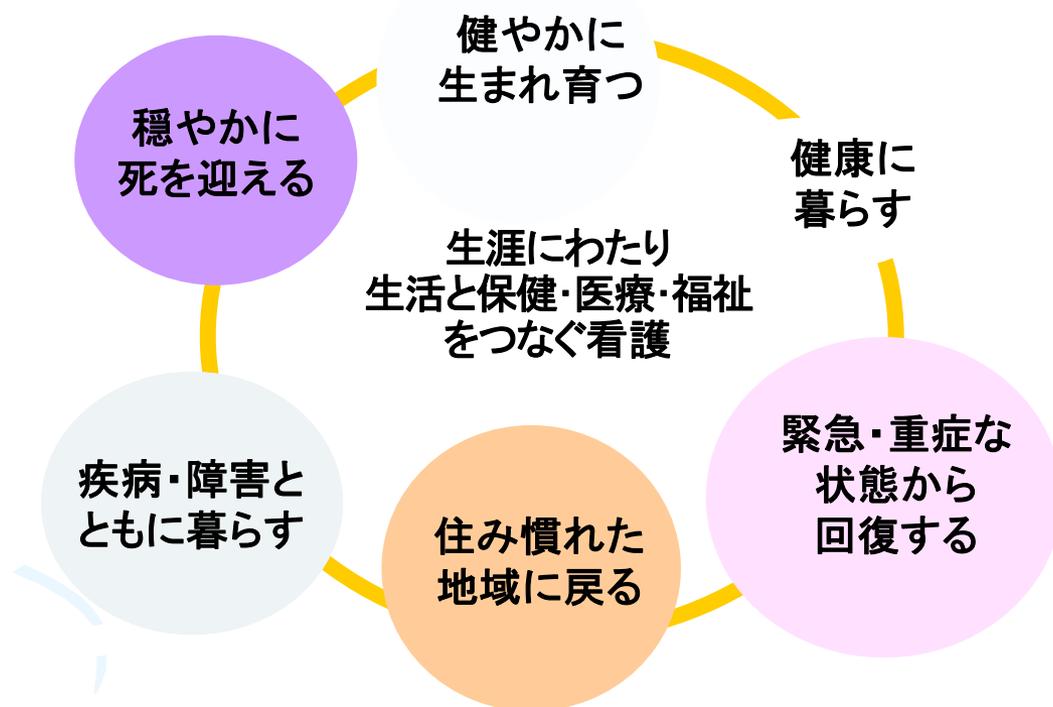
- ・三職能の業務上の役割機能の拡充・拡大
- ・看護職による事業経営



# 2015年→2025年を目指して

## 看護の将来ビジョン

### いのち・暮らし・尊厳を まもり支える看護



地域包括ケアシステムは、療養する高齢者だけでなく、子どもを産み育てる人々、子どもたち、障がいのある人々などを含む全ての人々の生活を地域で支えるもの(日本看護協会)

# 日本看護協会の重点政策

SDGsの実現目標年である2030年までの間、  
本会の重点政策をSDGsの目標と関連付けて取組む。

## 令和5(2023)年度重点政策・重点事業

1.全世代の健康を支える看護機能の強化	1-1	看護提供体制の構築	
	1-2	地域における健康・療養支援体制の強化に向けた取組み	
	1-3	地域における看護職の確保と活躍推進	
2.専門職としてのキャリア継続の支援	2-1	看護職の働き方改革の推進	 
	2-2	看護職のキャリア構築支援	
	2-3	看護師の生涯学習支援体制の構築	
3.地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮	3-1	看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト／シェアの推進	 
	3-2	特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進	
	3-3	資格認定者の養成戦略の検討	
4.地域の健康危機管理体制の構築	4-1	感染症拡大及び災害発生時における看護提供体制の整備	
	4-2	本会のBCP(事業継続計画)の策定	

### 日本看護協会 SDGs宣言

公益社団法人日本看護協会は、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）を、本会の看護政策とこの推進に向けての取組みにつなげ、専門職としての看護の力で健康な社会を実現することに努めて参ります。



# 看護政策の実現（都道府県看護協会と協働）

## 看護職の処遇改善

令和4年2月 看護職員等処遇改善事業

令和4年10月 看護職員処遇改善評価料

令和5年4月 改正「国家公務員俸給表(三)」の施行

令和5年10月

(人確法)に基づき 制定された

「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な方針」  
の告示(30年ぶり)

令和6年6月 診療報酬改定「ベースアップ評価料」

# 公益社団法人香川県看護協会

- 公益社団法人日本看護協会の法人会員
- 個人会員(2024年3月末現在)

会員数計	7,677人
保健師	203人
助産師	309人
看護師	6,969人
准看護師	196人

# 公益社団法人香川県看護協会の目的と事業

## 目的（定款3条）

本会は、公益社団法人日本看護協会との連携のもと、保健師、助産師、看護師及び准看護師が、教育と研鑽に根差した専門性に基づき看護の質向上を図るとともに、安心して働き続けられる環境づくりを推進し、あわせて人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図ることにより、人々の健康な生活の実現に寄与することを目的とする。

## 事業（定款4条）

- （1）看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- （2）看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- （3）看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- （4）地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- （5）日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- （6）その他本会の目的を達成するために必要な事業



# 香川県看護協会の重点課題・重点事業(2023年度)

## 1. 看護の機能強化

- 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業
  - 1) 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動の推進
  - 2) 支部活動を共有し、看護職連携活動の推進
  - 3) 香川県地域包括ケアシステム学会の開催団体としての取り組み
- 1-2 在宅・施設等の看護の機能強化事業
  - 1) 人材育成及び資質向上
  - 2) 訪問看護総合支援活動の推進
  - 3) 施設等看護職の資質向上とネットワークの推進
  - 4) 職能活動のPR
- 1-3 看護職出向支援事業
  - 1) 助産師出向及び院内助産普及への取り組み
  - 2) 看護職出向支援推進への取り組み

## 2. 専門職としての キャリア継続支援

- 2-1 看護職の働き方改革への取り組み事業
  - 1) 看護職員の処遇改善の推進
  - 2) 看護職の勤務環境改善の推進
- 2-2 看護職の県内就業と定着の推進事業
  - 1) ナースセンター事業の機能強化
  - 2) 看護の魅力等普及事業
  - 3) 看護職の離職時等の届出制度の活用推進
  - 4) 地域医療体制に向けた看護職の確保
- 2-3 継続教育の充実事業
  - 1) 質の高い看護人材を育成するラダーと連動した継続教育の推進
  - 2) 看護実践に活かされる研究の支援と香川県地域包括ケアシステム学会参加の推進



# 香川県看護協会の重点課題・重点事業（2023年度）

## 3. 看護職の役割拡大の推進と人材育成

- 3-1 特定行為研修・JNAラダーの普及推進事業
- 1) 特定行為研修受講推進のための取り組み
  - 2) JNAラダーの普及とCLOCMiP®の推進のための取り組み推進事業

- 3-2 感染管理認定看護師養成機関設置支援事業
- 1) 感染管理認定看護師養成確保事業
  - 2) 感染管理認定看護師の確保

## 4. 地域における危機管理体制の強化

- 4-1 大規模災害発生時の対応・体制の整備
- 1) 大規模災害発生時における看護支援活動の基盤整備
  - 2) 平常時から、災害発生時の対応・体制の整備

- 4-2 感染症対策の整備
- 1) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - 2) 平常時から、感染症発生時の対応・体制の整備



# 香川県看護協会重点事業 の取り組み（抜粋）



# 1 看護の機能強化

## 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業

### 実施内容

1 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動事業の推進

2 支部活動を共有し、看護職連携活動の推進

3 香川県地域包括ケアシステム学会の開催団体としての取り組み



# 地域包括ケアシステムとは

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。**

## 地域包括ケアシステムの姿



## 1 看護の機能強化

### 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業

#### 実施内容

#### 1 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動事業の推進

#### 目標

地域包括ケアの実現を支える看護職機能連携システムをつくる

#### 活動

- ①地域の特性に応じた連携体制を推進する
- ②地域の実情に即した支部活動を実施する





## 実施内容

### 1 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動事業の推進

#### 令和5年度第1支部目標

地域における看護職及び多職種との連携強化を図り、  
地域包括ケアシステムを推進する

#### 活動

活動内容	回数
役員会	5回
多職種連携交流会	1回
看護の心普及事業「まちの保健室」	年2回

## 2 支部活動を共有し、看護職連携活動の推進

### 第1支部長の活動

- 香川県看護協会理事として理事会に出席、支部活動を報告し、他支部と情報共有
- 行政機関・関係団体の会議に出席
  - ・東かがわ市医療介護連携協議会（年2回）
  - ・大川地区リハビリテーション協議会（年2回）

## 実施内容

### 3 香川県地域包括ケアシステム学会の開催団体(担当)としての取り組み

- ①開催日 令和5年12月10日
- ②会場 レグザムホール4階大会議場
- ③参加者 274名
- ④内容 第3支部が支部活動を報告



## 2 専門職としてのキャリア継続支援

### 2-2 看護職の県内就業と定着の推進事業

#### 実施内容

#### 2 看護の魅力等普及事業



## 2024年度看護の日・看護週間 オープンセレモニー

5月13日(月) 於：香川県庁

日本看護協会 PRラッピングバス



# 看護の出前授業（香川県立高松西高等学校）



# 看護体験（宇多津町立宇多津北小学校5年生） 四国医療専門学校との看護学生と



### 3 看護職の役割拡大の推進と人材育成

#### 3-2 感染管理認定看護師養成確保事業

#### 実施内容

- 1 感染管理認定看護師養成機関確保事業
- 2 感染管理認定看護師の確保

香川県看護協会感染管理認定看護師教育（B課程）

令和5年度 12名修了

令和6年度 14名





「看護の日」キャラクターかんごちゃんは、「看護の日・看護週間」事業に関する理解や支持を得るためのメッセンジャーとして、2021年度に誕生。さらなる活用や看護の魅力発信につなげるため47都道府県Ver.を制作。香川県は、県の偉人“空海”をモチーフにした空海Ver.のかんごちゃんです。



今後も香川県看護協会・支部活動にご理解・ご協力をお願いします。

2024.7.6 香川県看護協会第2支部定時総会

# 香川県看護協会活動 第**2**支部活動について

第**2**支部役員

日本看護協会は、  
「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を看護の将来ビジョンとして、  
ここに表明します



# 令和5年度 重点政策・重点事業

- 1 全世代の健康を支える看護機能の強化
- 2 専門職としてのキャリア継続の支援
- 3 地域における健康と療養を支える看護職の  
裁量発揮
- 2 地域の健康危機管理体制の構築

**5月12日は**



**看護の日**

看護の心をみんなの心に

# 日本看護協会の基本理念

## I 使命

人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する。

## II 活動理念

看護職の力を変革に向けて結集・自律的な行動と協働・専門性を探究した新たな価値の創造

## III 基本戦略

看護の質向上・看護職が働き続けることのできる環境づくり・看護領域の開発・展開



# 香川県看護協会とは

- 公益社団法人日本看護協会との連携のもと、保健師、助産師、看護師及び准看護師が、教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図るとともに、安心して働き続けられる環境づくりを推進し、あわせて人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図ることにより、人々の健康な生活の実現に寄与することを目的として、活動しています



香川県看護協会かんどちゃん「空海」

# 事業内容

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- (4) 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (5) 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業





## 2024年度看護の日・看護週間 オープンセレモニー

5月13日(月) 於：香川県庁



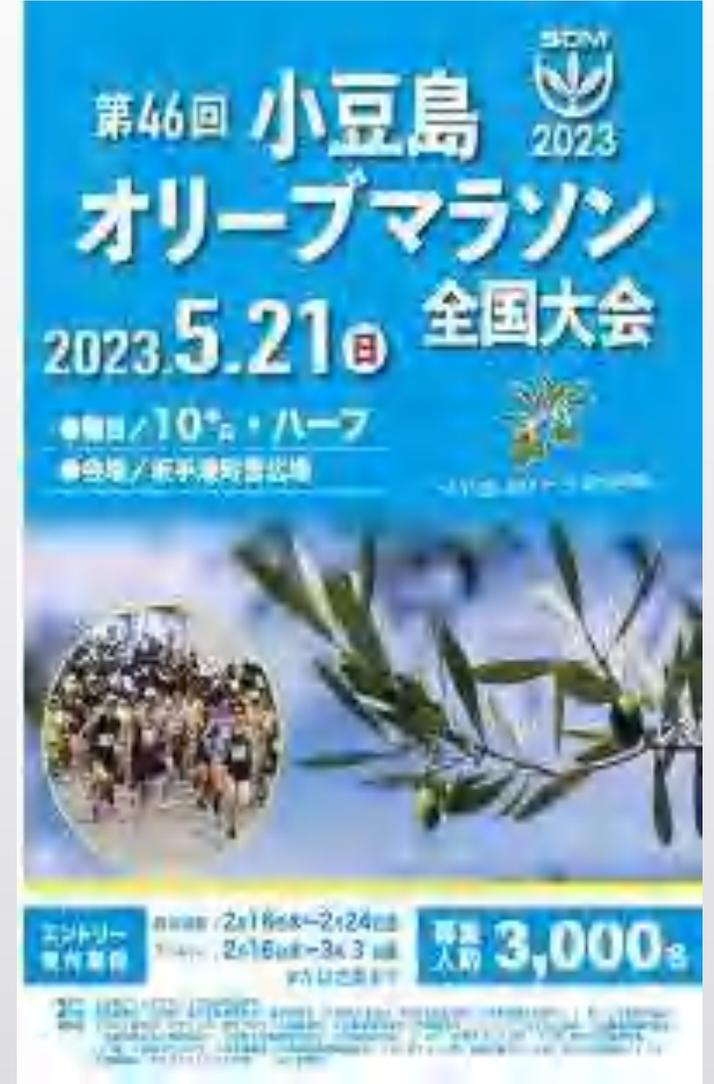


## 令和5年度 第2支部活動目標

支部活動を通して、地域住民の健康の保持増進と看護及び多職種との連携強化に努める

# 看護の心普及事業

- 日時 2023年5月21日（日）9：00～10：00
- 実施場所 第46回 小豆島オリーブマラソン  
全国大会会場
- 目的 ランナーや家族を  
対象に「健康度チェック」
- 健康相談の実施



# 手順：健康度チェック表に基づき測定

## 15名が参加

血圧測定

握力測定

立ち上がりテスト  
WBI（体重支持指数）

### 健康度チェック

血圧測定		握力測定	
収縮	舒張	性別	年齢

立ち上がりテスト

CM

握力  
ウェンチング  
ショッピング  
歩行  
歩行速度  
(T: 握力も歩くスピードも速いレベル)

体重支持指数 (Weight Support Index) (WBI)

歩くことは生きること。  
□を参考に、自分の人生をいつまでも  
自分の足で歩き続けましょう。

香川県看護協会  
「香渡の日」普及事業  
2023.5.21 (日)

糖尿病に気づけて、  
小豆島の景色を楽しんでください。

# 救護テントの横に設置

血圧測定中



立ち上がりテストの説明



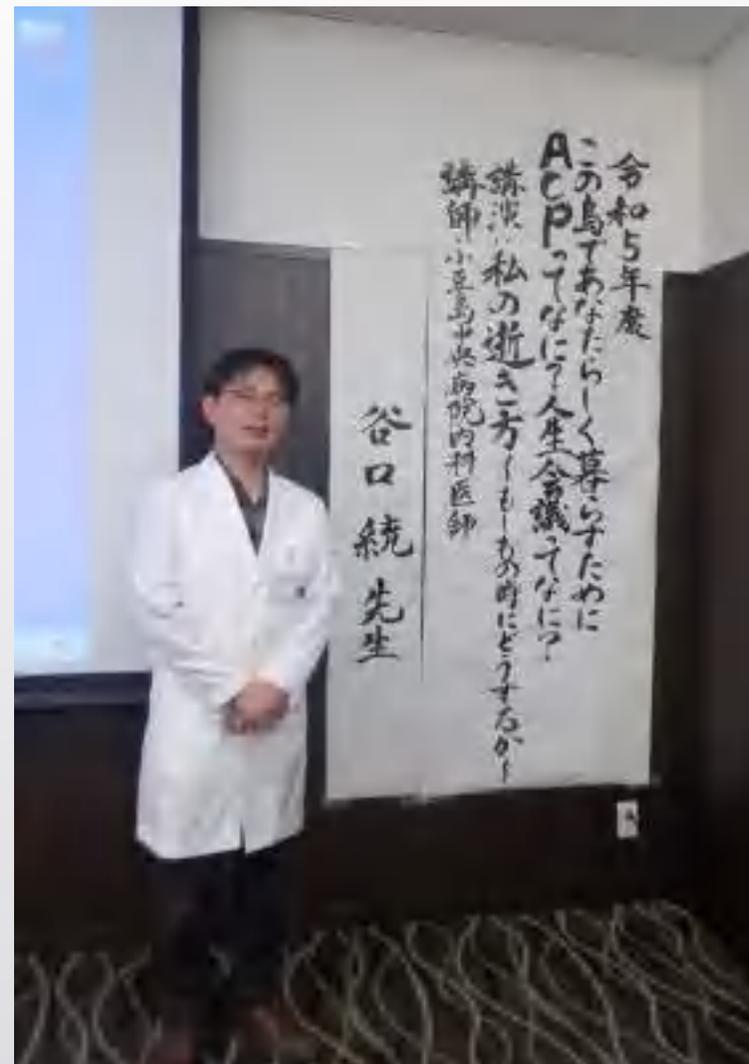
# 立ち上がりテスト中（体重支持指標 **WBI**）

手を前に片足で  
立ち上がってください



# 交流会報告

- 日時 2023年11月23日（祝） 10：00～11：30
- テーマ この島であなたらしく暮らすために  
ACPってなに？ 人生会議ってなに？
- 講演 「私の逝き方～もしもの時にどうするか」
- 講師 小豆島中央病院内科医師 谷口統先生



谷口統先生の講演  
関係者を含め**80名**が参加



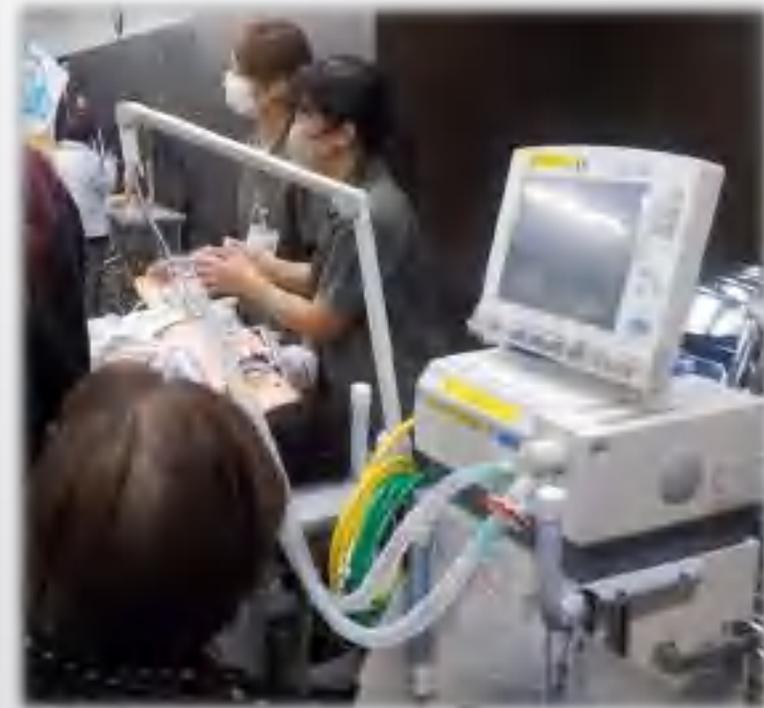
講演終了後は個人面談・延命処置とはどのようなものか人形を使って説明



谷口先生と個人面談

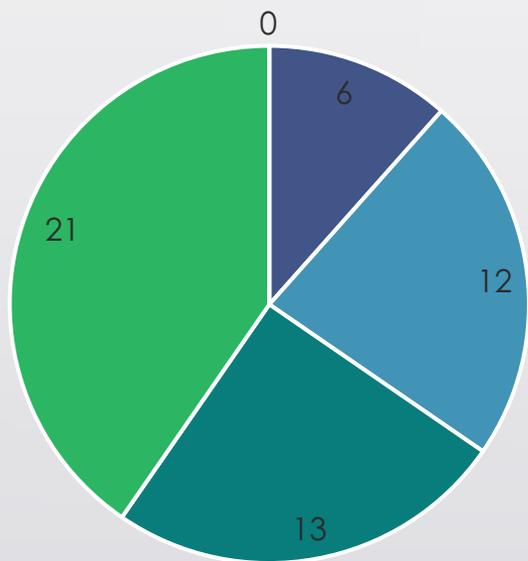


看護師が経管栄養や気管内挿管、人工呼吸器の説明



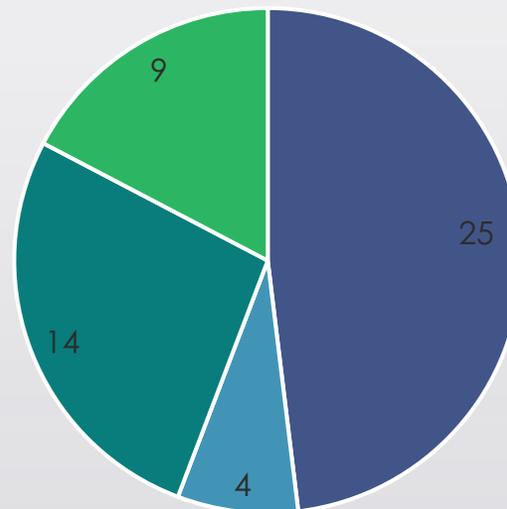
# アンケート結果 52件回収 (回収率65%)

## 年代



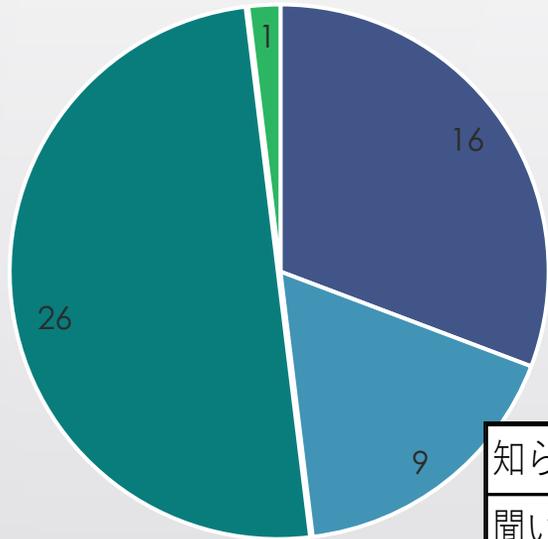
39歳以下	6
40~64歳	12
65~74歳	13
75歳以上	21
無回答	0

## 所属



一般	25
医療職	4
介護職	14
無回答	9

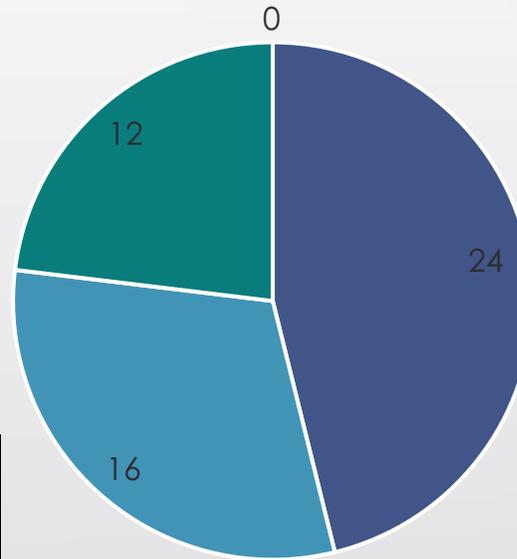
Q1、ACPまたは人生会議という言葉を知ってましたか？



知らなかった	16
聞いたことはあるがよく知らない	9
知っていた	26
無回答	1

■ 知らなかった ■ 聞いたことはあるがよく知らない ■ 知っていた ■ 無回答

Q2、あなたはこれまでに、あなたが今後、大きな病気や怪我をしたといった事が起こった時に、前もって家族などに話をしたことがありますか？



はい	24
いいえ	16
話をしようと思っているが出来ていない。	12
無回答	0

■ はい ■ いいえ ■ 話をしようと思っているが… ■ 無回答

## Q3、ご意見・ご感想

周りの人に教えてあげたい

私達も話し合いをしなくてはと思いました

死に対する考え方が自分と違う事を痛切に感じます

「分かっていることを何度も聞くな」と言われます

まだ元気だけど必要だと思います。

子供たちと話し合いをします





## まとめ

- 多職種と連携をして「ACPの意思決定支援」の普及と啓発
- 「小豆医療圏地域包括ケア連絡会 介護部会」連携継続
- 島民の健康づくり、生きがいづくり

第2支部活動へのご協力ありがとうございます

引き続きよろしく願いいたします

ご清聴ありがとう

ございました



# 香川県看護協会第3支部活動報告

---

## 「全世代を支えるための 看護職連携活動」

---

第3支部  
原渕美千代

- ◆看護協会の重点課題・重点事業
- ◆令和5年度第3支部活動目標
- ◆令和5年度活動内容
- ◆令和5年度まとめ

## 【重点政策】

1. 全世代の健康を支える看護機能の強化

## 【重点事業】

- 1-2 地域における健康・療養支援体制の強化  
に向けた取組

## 1. 看護の機能強化

### 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業

1) 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動事業の推進

2) 支部活動を共有し、看護職連携活動の推進



# 令和5年度第3支部活動目標

---

全世代を支える地域包括ケアシステムを推進するための多職種連携の強化を図る。





# 香川県看護協会支部一覽



## 第3支部の特徴

- ・看護協会員数：約3962名（全体の半数以上）
- ・行政機関・観光名所・公共交通機関は発達し、住みやすい地域
- ・医療や福祉・介護の施設が多く点在する地域

（広域のため）



### 【課題】

- ・地域包括ケアシステム構築に向けて地域の実情を把握するのが困難
- ・各施設個別のネットワークはあるが、包括的でない



中学校区ごとに看護職連携活動を実施する必要がある。

# 令和5年度の活動内容

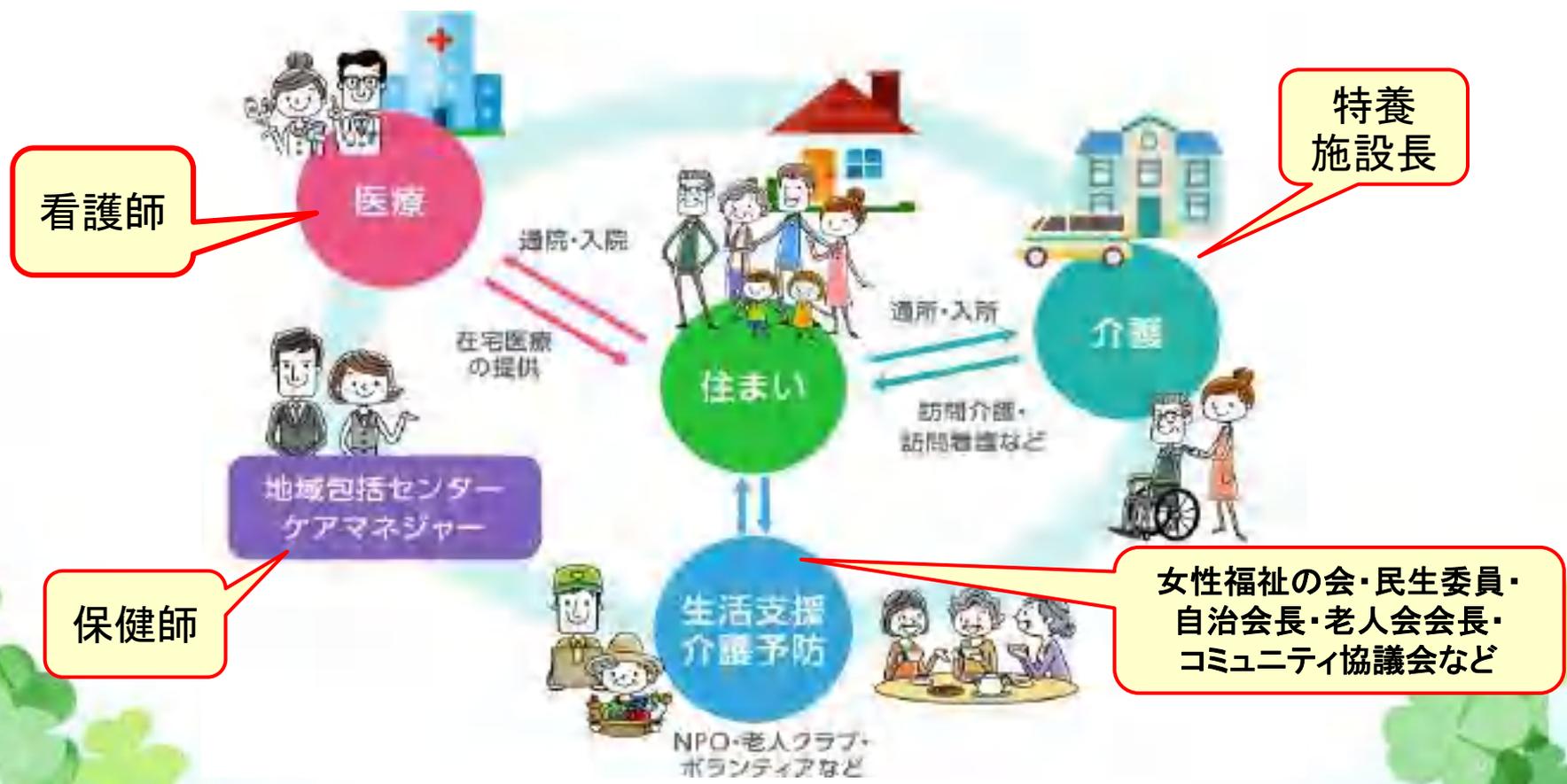
1. 支部理事が屋島地区の会議等に参加
2. 看護の心普及事業(まちの保健室)
3. 支部の看護職等交流会の開催
4. 令和5年度香川県地域包括ケアシステム学会シンポジウムで発表

# 1. 支部理事が屋島地区の会議等に参加

## 『屋島地区地域福祉ネットワーク会議』

≪構成メンバー≫

地域包括ケアシステムを基にメンバー紹介



# 【屋島地区が目指す地域像の実現に向けて】

会議の風景

## 目標

「10年後も魅力ある屋島であるために」



## 目標達成のための重点事項

「担い手を増やしていく」



## 具体的取り組み

「子供のことを中心に取り組み、親世代も巻き込んでいく」



## 【高齢者対象】

- (1) おてったい屋島 (ゴミ出し・買い物代行・草抜き)
- (2) おいでまい屋島 (レクリエーション・健康体操・健康講座)



利用者増加に向けて協議  
(特に、おいでまい屋島の利用者増加)



医療の立場



包括支援センターで保健師が相談  
病院受診や医療相談でちらし配布

### 結果

- ・包括支援センターに来られると説明はしている。
- ・病院玄関の雑誌立てに設置していたチラシは持ち帰ってはいるが、利用につながっているとは言えない。



## 【子供対象】

### (3)おせっかい屋島(令和5年度より)

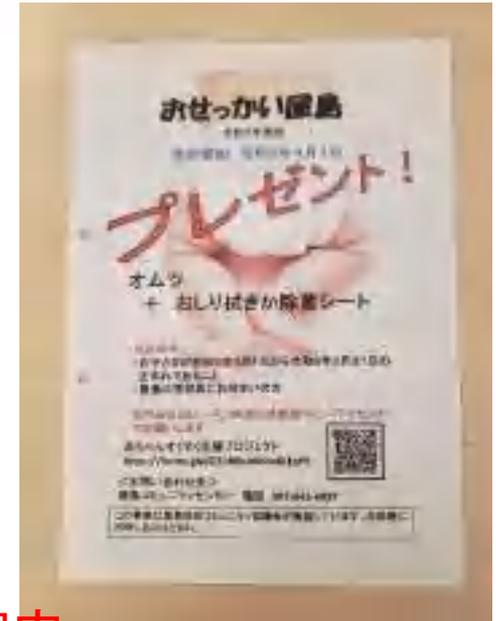
《対象》 屋島地区の今年度出生された乳児

《プレゼント》オムツ+おしり拭きか除菌シート



## 医療の立場

- ・包括支援センターに乳児検診で来所した乳児に案内
  - ・屋島総合病院産婦人科外来
  - ・小児科外来
- で案内



## 結果

- ・コミュニティーセンターで情報源は確認しており、乳児検診や産後の健診などでちらしを知り、申し込みしているとの報告があった。
- ・保健師との連携をするために屋島総合病院の助産師も会議に参加し顔合わせをした。

## 2. 看護の心普及事業(まちの保健室)開催

【日時】 令和5年6月20日(土) 10時～14時

【場所】 香川県看護協会扇町事務所

【実施内容】 まちの保健室として再開の**オープニングセレモニー**  
[健康チェック・健康相談]

【参加者数】 19名



- ・事務所の近隣住民だったので、和やかな雰囲気で開催することができた。
- ・保健師による健康相談だったため、満足度が高かった。
- ・参加者からは、現在の生活についても相談ができよかったと高評価だった。

# 3. 第3支部看護職等交流会の開催

【令和5年度 第1回看護職等交流会】

テーマ:「災害の備えと地域連携～パート2～」

日時: 令和6年2月17日(土)9:30～12:00

場所: 屋島総合病院 2階 講堂

参加者: 48名

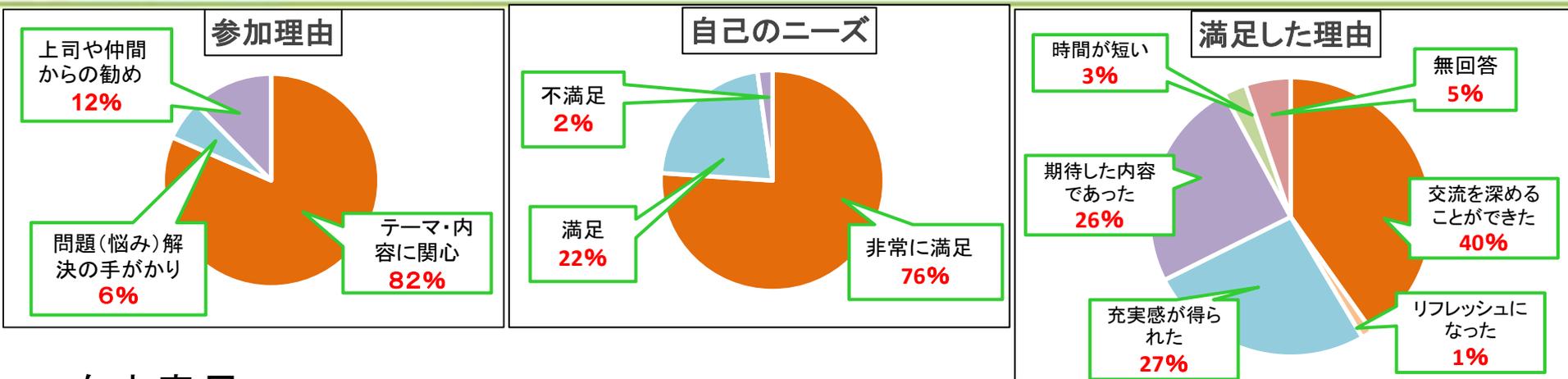
内容:

- 1)「災害の備え～香川県大規模災害訓練から考える～」  
講師: 高松赤十字病院 看護係長 土居大剛
- 2) 各施設での災害訓練についてグループワーク
- 3) 講評・まとめ





# 看護職等交流会アンケート結果（回収率98%）



## 《自由意見》

- ・他施設での災害対策、訓練の様子など知る事ができ、大変参考になった。
- ・意見交換ができ、今後のシュミレーション・アクションカード改訂の一助となった。
- ・医療機関の方と話す事が出来て良かった。
- ・日赤のマニュアルやアクションカードが見てみたい。
- ・グループワークは良かったが、概念的なことが多いので具体的に何をやるかのレベルでのグループワークが良いと思う。

## 評価

- ・講師が実際に被災地での活動を経験されており、その活動内容や自施設の災害訓練などの内容であったため満足感が高かった。
- ・前回の課題であったグループワークを取り入れ、施設の取り組みや自施設の課題が明確になり交流を深めることができたと評価できる。

## 4. 地域包括ケアシステム学会で第3支部活動を発表

### シンポジウム

「わが町で自分らしく暮らす～ご当地システムを考えよう～」

### テーマ

「地域の特性に応じた看護職参画型推進への取り組み」  
—香川県看護協会第3支部活動から—

### 参加しての学び

- ・「わが町で自分らしく暮らす」を支えるためには、まず地域の実情を知ることである。
- ・看護職としての役割を果たすためには、住民と同じ目線で活動に参加する事、そして住民のニーズに合った活動が**参画型**の取り組みになると強く感じた。

# 令和5年度活動のまとめ

- ◆ 地域の会議では、看護職として地域を支えるための意見交換ができ、**メンバーの一員として参加**できるようになった。
- ◆ 屋島地区でない地域で「まちの保健室」を開催して、**住民の生活状況や地域性を把握**することができた。
- ◆ 交流会は、テーマも関心があり、グループワークで**施設間の情報共有**も活発に行われ、交流を深めることができた。
- ◆ 課題は、地域の行事に参画するためには**地域で働く看護職のネットワークの強化**が必要である。



ご清聴ありがとうございました。



# 香川県看護協会

## 第4支部活動について

---

令和6年7月13日(土)

第4支部 支部長 南原愛子

# 日本看護協会の使命

---

看護の質の向上

看護職が働き続けられる環境づくり

看護領域の開発・展開

# 令和6年度 日本看護協会通常総会

## 東京国際フォーラム 2024.6.6



# 令和6年度 日本看護協会 重点政策・重点事業

---

## 重点政策：

1. 全世代の健康を支える看護機能の強化
2. 専門職としてのキャリア継続の支援
3. 地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮
4. 地域の健康危機管理体制の構築

# 令和6年度 日本看護協会 重点政策・重点事業

---

## 重点事業：

- 1-1 看護提供体制の構築
- 1-2 地域における健康・療養支援体制の強化に向けた取組み
- 1-3 地域における看護職の確保と活躍推進
  
- 2-1 看護職の働き方改革の推進
- 2-2 看護職のキャリア構築支援
- 2-3 看護職の生涯学習支援体制の構築

# 令和6年度 日本看護協会 重点政策・重点事業

---

- 3-1 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト／シェアの推進
- 3-2 特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進
- 3-3 資格認定者の養成戦略の検討
  
- 4-1 感染症拡大及び災害発生時における看護提供体制の整備
- 4-2 本会のBCP(事業継続計画)の策定

令和6年度

# 香川県看護協会 重点課題・重点事業

---

## 重点課題：

- 1 看護の機能強化
- 2 専門職としてのキャリア継続支援
- 3 看護職の役割拡大の推進と人材育成
- 4 地域における危機管理体制の強化

# 令和6年度 香川県看護協会 重点課題・重点事業

---

## 重点事業:

- 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業
- 1-2 在宅・施設等の看護の機能強化事業
- 1-3 看護職出向支援事業
  
- 2-1 看護職の働き方改革への取り組み事業
- 2-2 看護職の県内就業と定着の推進事業
- 2-3 生涯学習支援の充実事業

# 令和6年度 香川県看護協会 重点課題・重点事業

---

3-1 特定行為研修に係る看護師の研修制度の活用推進

3-2 感染管理認定看護師養成確保事業

4-1 大規模災害発生時の対応・体制の整備

4-2 災害・感染症対策の整備

# 「看護の日」～ラッピングバス運行～ 令和6年5月13日



# 1. 看護の機能強化 (抜粋)

## 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業

---

### 実施内容

#### 1.地域包括ケアの実現を支える他職種連携活動事業の推進

1) 病院や診療所、訪問看護ステーション、行政などの看護職や他職種との連携を図り、地域連携を推進する

①支部理事は市町の会議等の実施状況を把握し、会議等に積極的に参画する

②地域の実情に即した支部活動を実施する

#### 2.支部活動を共有し、看護職連携活動の推進

1) 交流会を開催し、連携を図る(年1回)

2) 支部総会及び理事会において活動内容を報告する

## 第4支部 活動目標

---

支部における研修や活動を通して

地域連携の推進と看看連携の強化を図る

# 第4支部 職種別会員数

令和6年3月31日現在

( )は男性数

	保健師		助産師	看護師		准看護師		総計	
新加入	0	(0)	2	28	(4)	0	(0)	30	(4)
新加入(県外)	0	(0)	0	1	(0)	0	(0)	1	(0)
再加入	0	(0)	0	4	(0)	0	(0)	4	(0)
継続	9	(0)	24	694	(77)	36	(6)	763	(83)
計	9	(0)	26	727	(81)	36	(6)	798	(87)
令和4年度	11	(0)	22	731	(81)	40	(6)	804	(87)

# 令和5年度 第4支部総会 令和5年7月9日

場所：坂出聖マルチン病院



# 「まちの保健室」

令和5年6月24日

場所：坂出駅前



# 「看護の心」普及事業：「まちの保健室」

---

開催場所：坂出駅前 「第32回塩まつり」

第4支部は、市民広場のテントに、「香川県看護協会」のブースを設置

血圧測定や体脂肪測定を行い、結果によってパンフレットを用いて健康相談を行いました。

## \* 参加者の内訳

10歳代→1名      40歳代→14名      70歳代→3名

20歳代→6名      50歳代→5名      80歳代→3名

30歳代→18名      60歳代→11名      90歳代→2名

傷病者なく、終えることができました。

KBN(ケーブルテレビ)の生中継の取材で、看護協会の取り組みについてインタビューを受けました。

# 支部研修・交流会

令和5年11月17日  
場所：回生病院



# 難病病棟の一日 ～難病コミュニケーション支援～

坂出聖マルチン病院病棟師長 久保清子

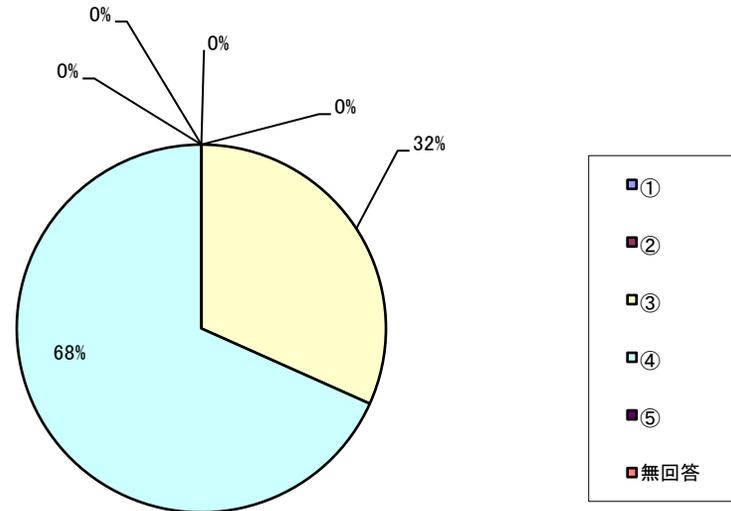
---

普段見ることのないような文字盤等が多く紹介されており、コミュニケーションに障害を持った患者さんへの関り方などが大変参考になった。自施設でも機会があれば取り入れたいという意見が多く聞かれた。1時間の講義時間も丁度良かったと思う。

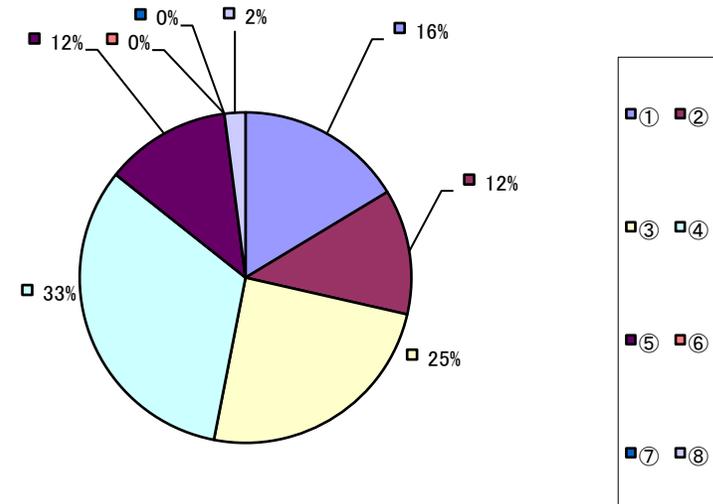
交流会では、他施設のコロナ禍での状況やどのような気持ちで勤務し、乗り越えてきたのか、つらかったことや困難な中でも嬉しかったことなどをメンバー同士で共有することができた。看護学校の教員も参加されており、学生の心境や学校で苦勞されていることなどを知ることができ、有意義な時間となった。

# アンケート結果より

## ニーズの満足度



## 満たされたニーズの理由



# 令和6年度の今後の活動予定

---

11月 災害について考える交流会

能登半島地震 DMAT活動 回生病院

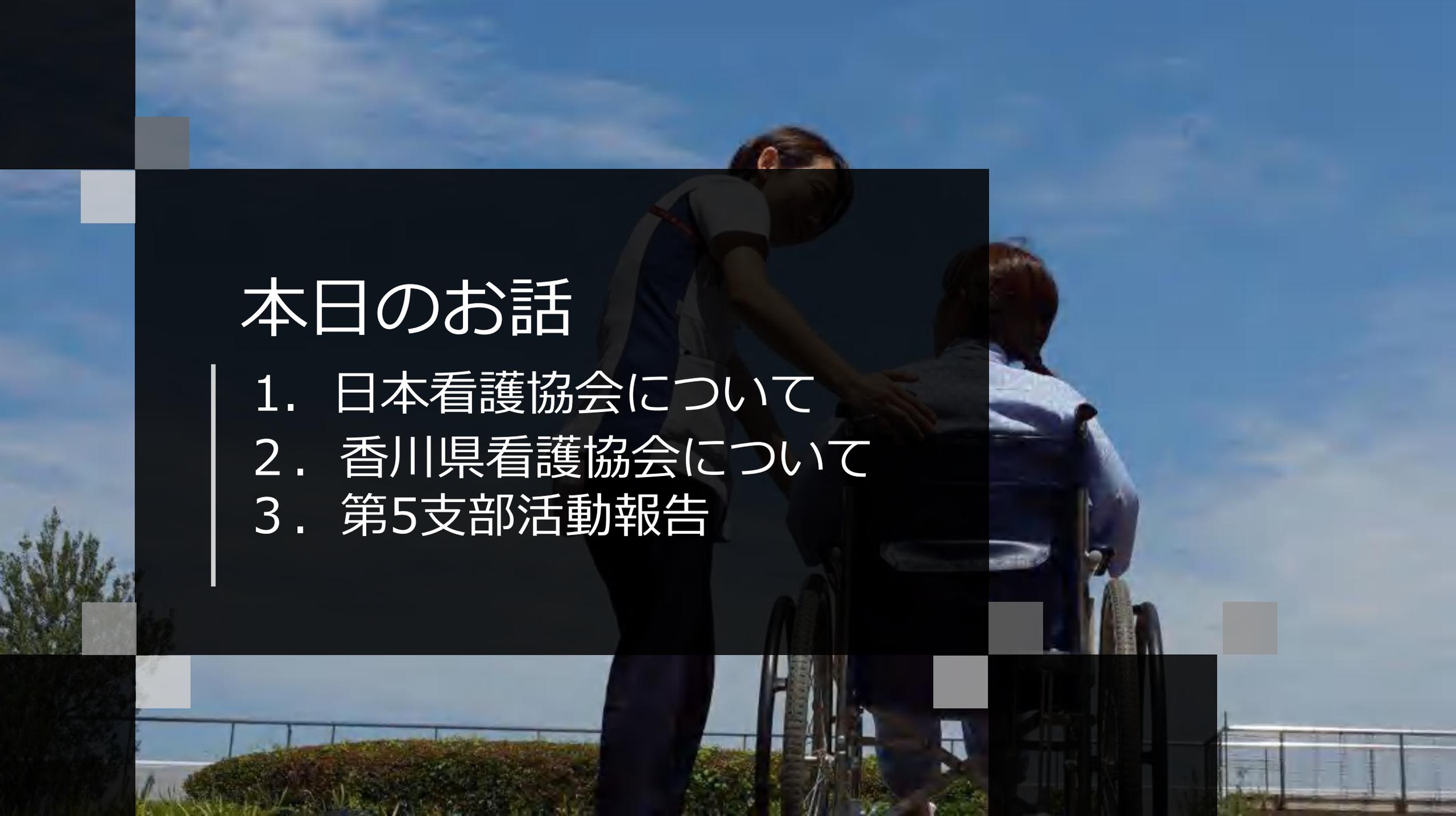
院内災害訓練 坂出市立病院

3月 最近の看護学生の傾向 (検討中)



# 令和5年度 香川県看護協会 第5支部 活動報告

令和6年7月13日  
香川県看護協会第5支部  
監事 柳原 里香

A photograph of a caregiver in a white uniform assisting an elderly person in a wheelchair. The caregiver is leaning forward, supporting the person's back. They are outdoors on a paved path with a fence and greenery in the background under a clear blue sky. The image is partially obscured by a dark semi-transparent overlay containing text.

# 本日のお話

1. 日本看護協会について
2. 香川県看護協会について
3. 第5支部活動報告



# 1. 日本看護協会について

# 日本看護協会とは

- 全国の看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）が自らの意思で加入する専門職能団体
- 会員会費で運営される公益**社団法人**
- **全国**の看護職約168万人のうち74.8万人加入（2024年3月末現在）

会員数計	748,707人	(7,677人)
保健師	18,731人	(203人)
助産師	26,331人	(309人)
看護師	682,728人	(6,969人)
准看護師	20,917人	(196人)

（出典：「2024年度通常総会要綱」）  
（ ）内は、香川県看護協会の会員数



# 3つの使命

## 看護の質の 向上

- ・看護基礎教育
- ・学術研究
- ・医療安全対策
- ・臨床研修
- ・看護専門制度
- ・看護の質の評価
- ・継続教育

## 看護職が 働き続けられる 環境づくり

- ・働き方の多様化
- ・ナースセンターの活用支援
- ・看護職の権利擁護
- ・雇用条件の整備
- ・福利厚生の実充

## 看護領域の 開発・展開

- ・三職能の業務上の役割機能の拡充・拡大
- ・看護職による事業経営



# 「看護の将来ビジョン」を策定

2015年6月に公表



どのような健康状態でも  
その人らしく暮らしていける社会

「医療」  
の視点

「生活の質」  
の視点

看護の将来ビジョン

いのち・暮らし・尊厳を  
まもり支える看護



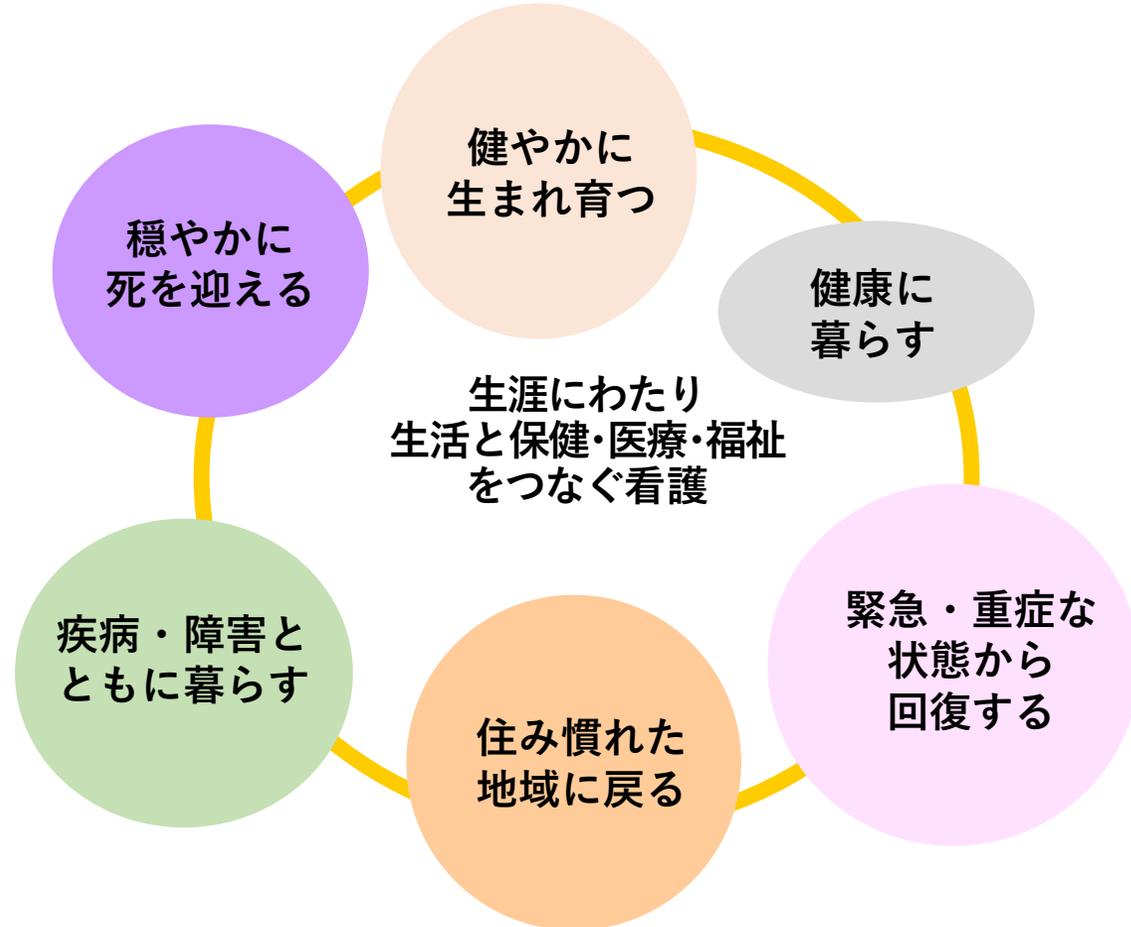
生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

# 看護の将来ビジョン

2015年→2025年を目指して

いのち・暮らし・尊厳を  
まもり支える看護



地域包括ケアシステムは、療養する高齢者だけでなく、子どもを産み育てる人々、子どもたち、障がいのある人々などを含む全ての人々の生活を地域で支えるもの（日本看護協会）



# 日本看護協会の重点政策

SDGsの実現目標年である2030年までの間、  
本会の重点政策をSDGsの目標と関連付けて取組む。

令和5(2023)年度重点政策・重点事業			
1.全世代の健康を支える看護機能の強化	1-1	看護提供体制の構築	
	1-2	地域における健康・療養支援体制の強化に向けた取組み	
	1-3	地域における看護職の確保と活躍推進	
2.専門職としてのキャリア継続の支援	2-1	看護職の働き方改革の推進	 
	2-2	看護職のキャリア構築支援	
	2-3	看護師の生涯学習支援体制の構築	
3.地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮	3-1	看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト／シェアの推進	 
	3-2	特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進	
	3-3	資格認定者の養成戦略の検討	
4.地域の健康危機管理体制の構築	4-1	感染症拡大及び災害発生時における看護提供体制の整備	
	4-2	本会のBCP(事業継続計画)の策定	

## 日本看護協会 SDGs宣言

公益社団法人日本看護協会は、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）を、本会の看護政策とこの推進に向けての取組みにつなげ、専門職としての看護の力で健康な社会を実現することに努めて参ります。



## 2. 香川県看護協会について



# 公益社団法人香川県看護協会の目的と事業

## 目的（定款3条）

本会は、公益社団法人日本看護協会との連携のもと、保健師、助産師、看護師及び准看護師が、教育と研鑽に根差した専門性に基づき看護の質向上を図るとともに、安心して働き続けられる環境づくりを推進し、あわせて人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図ることにより、人々の健康な生活の実現に寄与することを目的とする。

## 事業（定款4条）

- （1）看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- （2）看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- （3）看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- （4）地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- （5）日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- （6）その他本会の目的を達成するために必要な事業



# 香川県看護協会の重点課題・重点事業（2023年度）

## 1. 看護の機能強化

### 1-1地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業

- 1) 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動の推進
- 2) 支部活動を共有し、看護職連携活動の推進
- 3) 香川県地域包括ケアシステム学会の開催団体としての取り組み

### 1-2在宅・施設等の看護の機能強化事業

- 1) 人材育成及び資質向上
- 2) 訪問看護総合支援活動の推進
- 3) 施設等看護職の資質向上とネットワークの推進
- 4) 職能活動のPR

### 1-3看護職出向支援事業

- 1) 助産師出向及び院内助産普及への取り組み
- 2) 看護職出向支援推進への取り組み



# 香川県看護協会の重点課題・重点事業（2023年度）

## 2. 専門職としてのキャリア継続支援

### 2-1看護職の働き方改革への取り組み事業

- 1) 看護職員の処遇改善の推進
- 2) 看護職の勤務環境改善の推進

### 2-2看護職の県内就業と定着の推進事業

- 1) ナースセンター事業の機能強化
- 2) 看護の魅力等普及事業
- 3) 看護職の離職時等の届出制度の活用推進
- 4) 地域医療体制に向けた看護職の確保

### 2-3継続教育の充実事業

- 1) 質の高い看護人材を育成するラダーと連動した継続教育の推進
- 2) 看護実践に活かされる研究の支援と香川県地域包括ケアシステム学会参加の推進



# 香川県看護協会の重点課題・重点事業（2023年度）

## 3. 看護職の役割拡大の推進と人材育成

### 3-1 特定行為研修・JNAラダーの普及推進事業

- 1) 特定行為研修受講推進のための取り組み
- 2) JNAラダーの普及とCLOCMiP<sup>®</sup>の推進のための取り組み推進事業

### 3-2 感染管理認定看護師養成機関設置支援事業

- 1) 感染管理認定看護師養成確保事業
- 2) 感染管理認定看護師の確保

## 4. 地域における危機管理体制の強化

### 4-1 大規模災害発生時の対応・体制の整備

- 1) 大規模災害発生時における看護支援活動の基盤整備
- 2) 平常時から、災害発生時の対応・体制の整備

### 4-2 感染症対策の整備

- 1) 新型コロナウイルス感染症への対応
- 2) 平常時から、感染症発生時の対応・体制の整備



### 3. 第5支部活動報告





**第4支部**  
 ・坂出市 ・宇多津町  
 ・丸亀市飯山町  
 ・高松市国分寺町

**第5支部**  
 ・丸亀市  
 (飯山町、綾歌町を除く)  
 ・多度津町

**第2支部**  
 ・小豆郡

**第3支部**  
 ・高松市 (国分寺町を除く)  
 ・木田郡三木町  
 ・香川県直島町

**第1支部**  
 ・さぬき市  
 ・東かがわ市

**第6支部**  
 ・普通寺市 ・綾川町  
 ・丸亀市綾歌町 ・まんのう町  
 ・琴平町

**第7支部**  
 ・観音寺市  
 ・三豊市

## 目標

わが町の看護チームとして  
地域住民と交流しながら看護のPRと質向上を図る

## 事業項目



組織運営



看護の質向上



地域住民の  
健康及び  
福祉の増進



## 組織運営に関する事項



支部定時総会 7月8日(土)

丸亀市市民交流センター「マルタス」



支部役員会 8回

香川労災病院及び丸亀市市民交流センター「マルタス」

支部役員 6名

## 行政の立場から

### 香川県がん推進計画

基本理念 → 県民一人ひとりが、がんを知り、お互いに手をたずさえて  
がんに向かい合う香川の実現

3本柱 → 1がん予防 2がん医療 3がんとの共生

Figure 1



香川県健康福祉部健康福祉総務課  
主幹 上原 恭江

支部長 挨拶



令和5年度 香川県看護協会 第5支部総会  
合同研修会  
テーマ「香川県看護連盟活動について」  
講師 香川県看護連盟 会長 中村 明美

令和5年度 香川県看護連盟 第5支部総会

令和5年度 香川県看護協会 第5支部総会

## 報告事項及び審議事項



香川県看護連盟活動発表資料

日 時 2023年7月4日(水)  
会 場 香川県立中央病院(丸亀市丸亀南町1-1-1)  
対 象 県内各病院  
テーマ 香川県看護連盟活動について  
申込み 香川県看護連盟事務局(丸亀市丸亀南町1-1-1)  
詳 情 香川県看護連盟・事務局

香川県看護連盟事務局  
香けよる看護の声を「私たちの未来へ」

## 合同研修会

「香川県看護連盟活動について」

講師 香川県看護連盟 中村会長



## 看護の質向上に関する事項



交流会 12月2日（土）

丸亀市市民交流センター「マルタス」

目的：わが町の看護チームで新人看護師離職防止対策を共有し  
現場に活かすことができる

テーマ：新人看護師の離職防止を考える

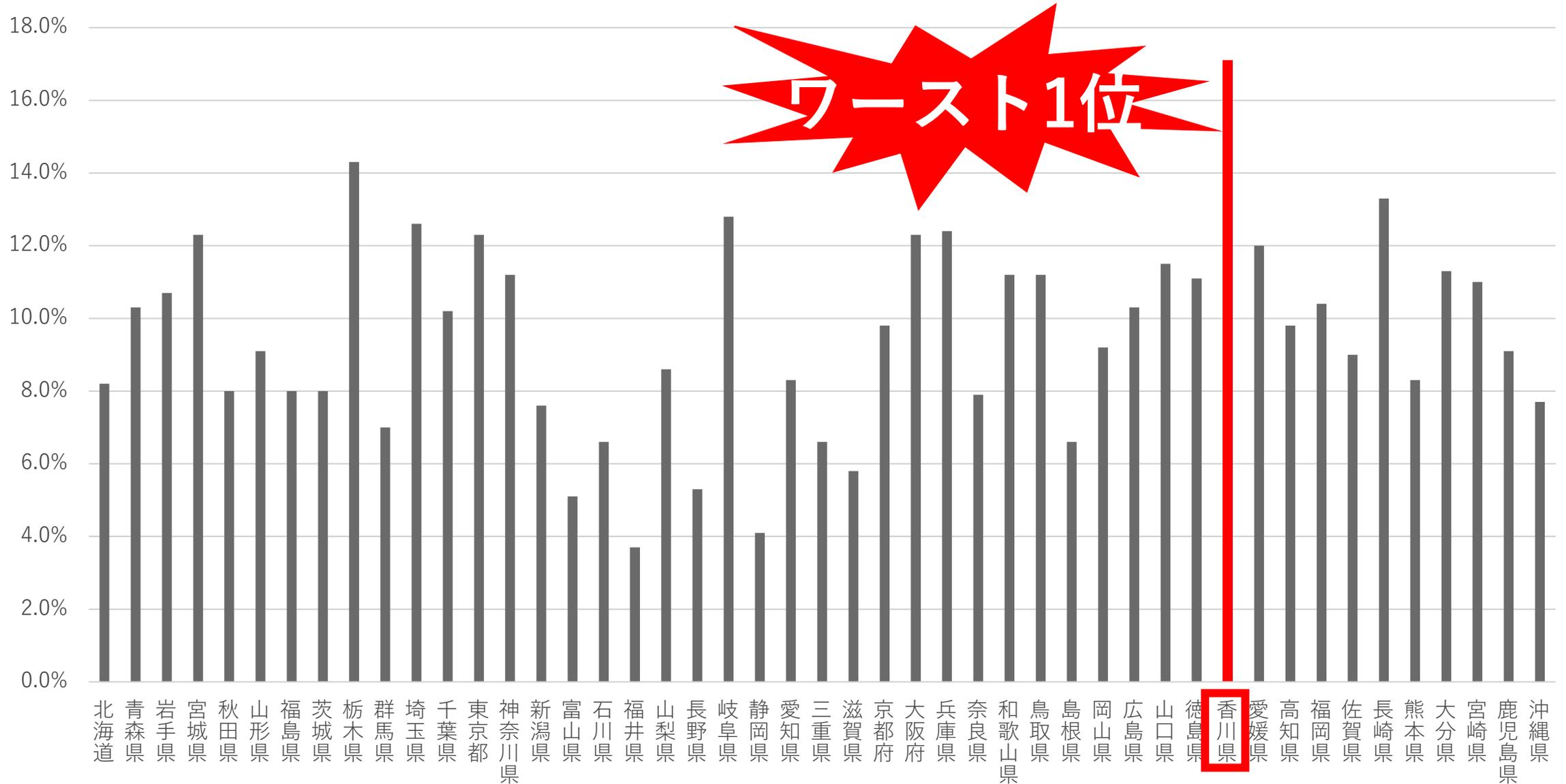
対象：第5支部において新人教育に関わっている看護職

内容：4つの施設・病院の新人教育実践報告及びグループワーク

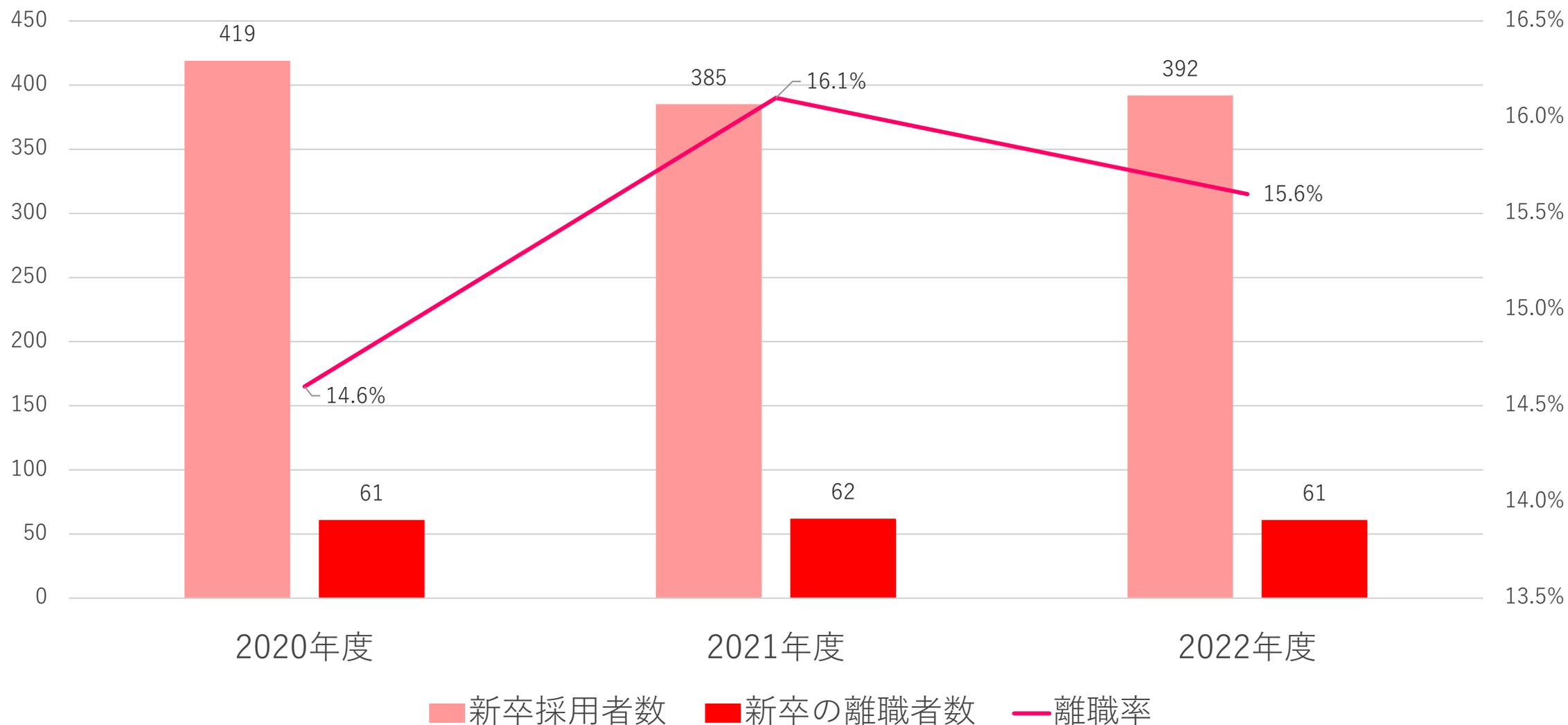
参加者：46名

（実地指導者・教育担当者・看護部長含む看護管理者）

# 都道府県別 新卒看護職員離職率 (2021年度)



# 香川県 新卒看護職員の離職率推移



香川県立丸亀病院  
教育委員会委員長  
柏林 さおりさん

県立病院の紹介

総合病院 533床  
救急・三次救急診療・高度先進医療を担い、2022年  
1月の運用開始・コロナ重症患者  
病棟 148床（一般125床 地域包括ケア23床）  
総合病院・地域医療  
病棟 精神科215床（156床稼働）  
がんセンター・精神科救急情報センター  
救急診療・地域医療推進



香川県立白鳥病院

香川県立丸亀病院



香川県中讃保健福祉事務所  
副主幹人材育成担当  
須藤 江利子さん

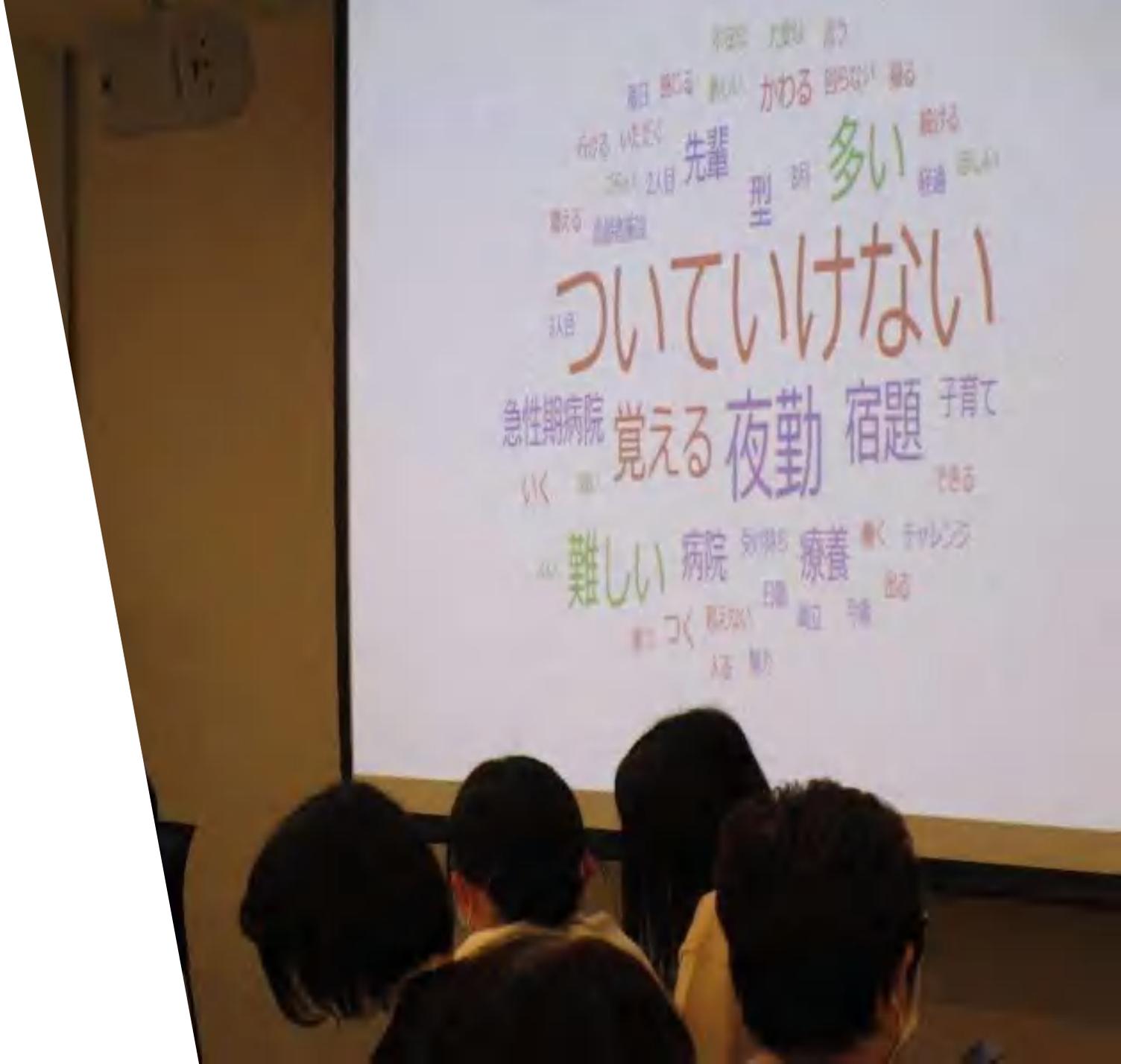


まるがめ医療センター  
教育委員会副委員長  
鶴田 美智子さん





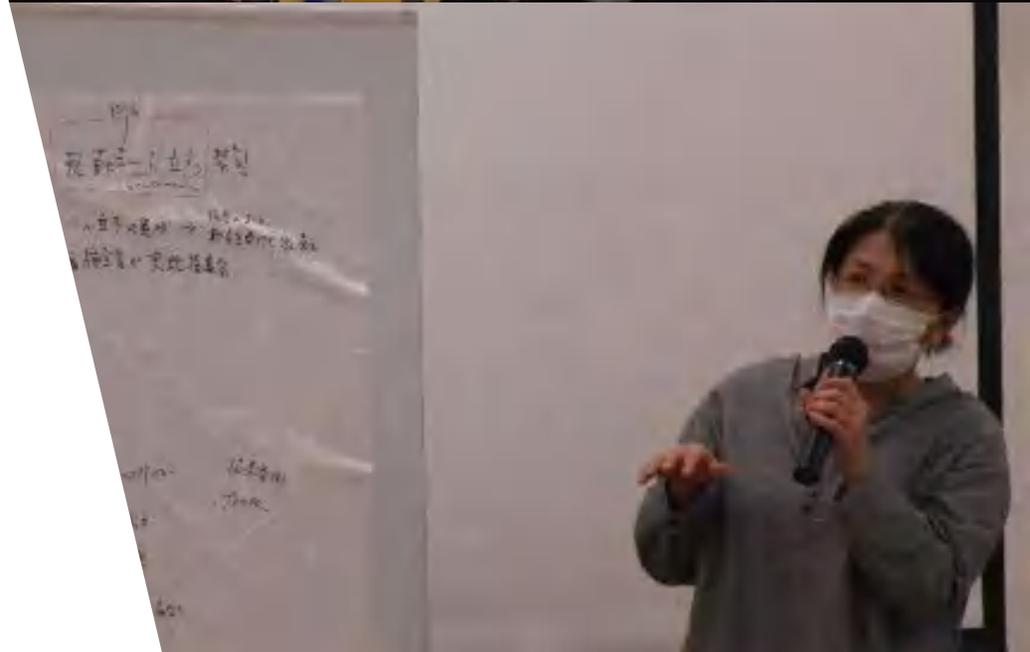
# 課題や取り組みの共有



# グループワーク



# 全10グループによる発表



# キーワード

存在意義

多様性

心理的安全性

対話...

## 看護部長の立場

新人だけでなく 教える側も両方  
支える必要がある

管理者に、どのあたりに  
うごいてもらうかのポイント

- ・セミナーや研修会で  
具体的に行動力向上を  
伝える。(研修会の  
前後に実施)
- ・成長に合わせて支援する  
承認する。(メンタルヘルス)

存在意義(自己)  
多様性(自己)

## ④ 昔と今の教育の違い

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 昔・実践あり           | 宿題はなし        |
| 事前学習必須           | 必ず出勤(欠けぬ)    |
| 見て覚える            | 分からないことは教わった |
| 自発的に動く<br>(新人主導) | スケジュールが重要    |
|                  | 手順に沿って教えられる  |

- ・新人がいたら自分から声をかける
- ・小さなことでもほめる
- ・定期的にはヒアリングを済ませる
- ・部署全体で情報共有とする

看護部改革の年々

本館の意識改革  
1990年代に新しい意識  
1994年(昭和)1995年  
1996年  
1997年(平成)1998年  
1999年  
2000年(平成)2001年  
2002年  
2003年  
2004年  
2005年  
2006年  
2007年  
2008年  
2009年  
2010年  
2011年  
2012年  
2013年  
2014年  
2015年  
2016年  
2017年  
2018年  
2019年  
2020年  
2021年  
2022年  
2023年  
2024年  
2025年  
2026年  
2027年  
2028年  
2029年  
2030年

対話...  
看護部改革の年々  
意識改革  
1990年代に新しい意識  
1994年(昭和)1995年  
1996年  
1997年(平成)1998年  
1999年  
2000年(平成)2001年  
2002年  
2003年  
2004年  
2005年  
2006年  
2007年  
2008年  
2009年  
2010年  
2011年  
2012年  
2013年  
2014年  
2015年  
2016年  
2017年  
2018年  
2019年  
2020年  
2021年  
2022年  
2023年  
2024年  
2025年  
2026年  
2027年  
2028年  
2029年  
2030年

## ⑤ グループ

- ・教える側の意識変化!!  
相互尊重法
- ・システムの構築  
(1人の新人に2人の指導員)
- ・職場環境への変化  
存在意義
- ・心理的安全性
- ・指導者へのアド  
管理職としての
- ・部署全員への  
意識改革



## 地域住民の健康及び福祉の増進に関する事項



看護の心普及事業 まちの保健室 5月13日（土）

開催日：場 所：丸亀市市民交流センター「マルタス」

目 的：地域住民に看護の心をPRする

対象者：地域住民

参加者：121名



看護のお仕事って



クイズ 健康相談



フレイル予防教室



ベビーマッサージ



組織運営



看護の質向上



地域住民の  
健康及び  
福祉の増進

令和6年度は . . .

# 2024年度香川県看護協会の重点事業抜粋

## 1 看護の機能強化

### 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業

#### 実施内容

1 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動事業の推進

2 支部活動を共有し、看護職連携活動の推進



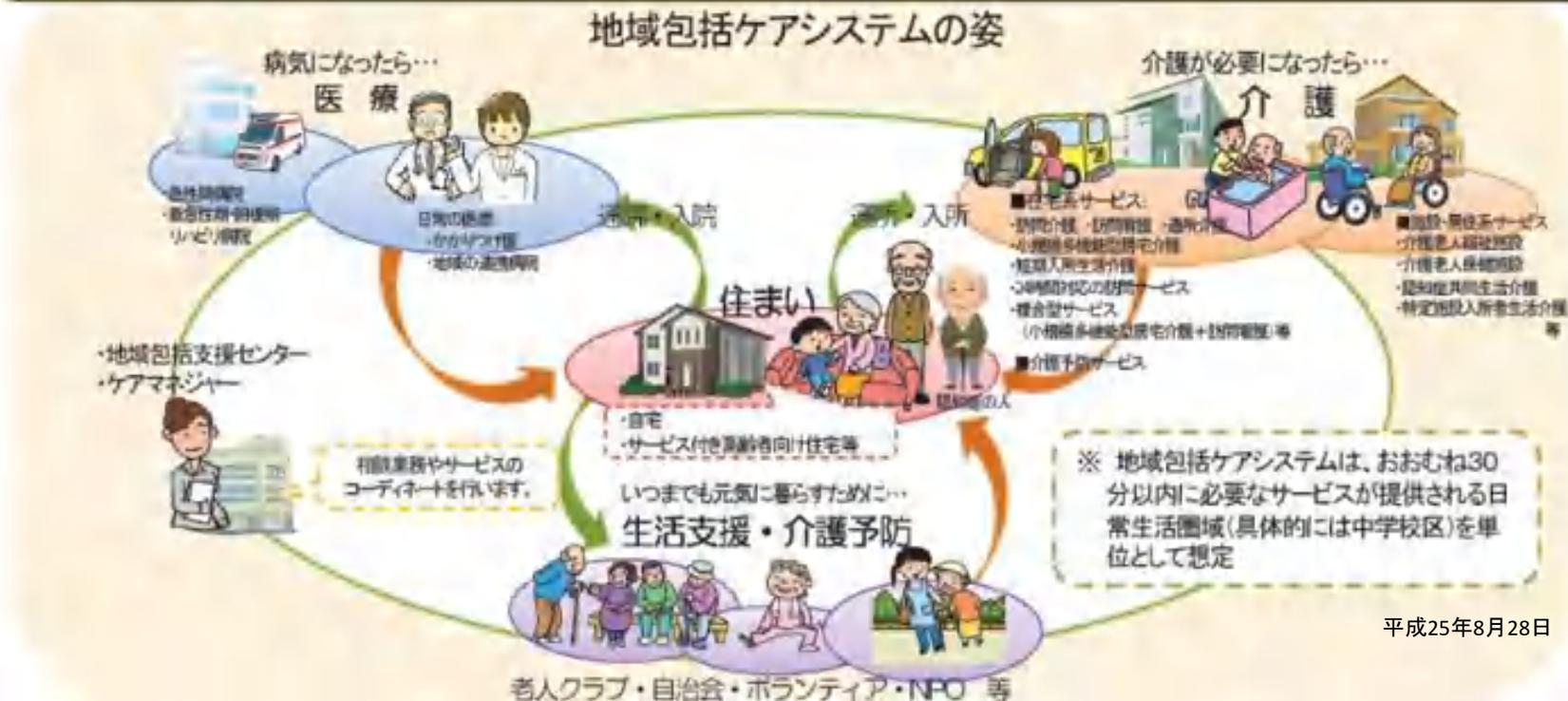
空海Ver.

じゃわ具

かんごちゃん

# 地域包括ケアシステムとは

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。**



2024年度看護の日・看護週間  
オープンセレモニー  
5月13日(月) 於：香川県庁





看護体験（宇多津町立宇多津北小学校5年生）  
四国医療専門学校との看護学生と





## 看護の出前授業（香川県立高松西高等学校）





香川県立丸亀病院通過



# 香川労災病院にて





# 地域住民の健康及び福祉の増進に関する事項



ナース服着用体験



かわいい未来の看護師さん



# ナース服の歴史





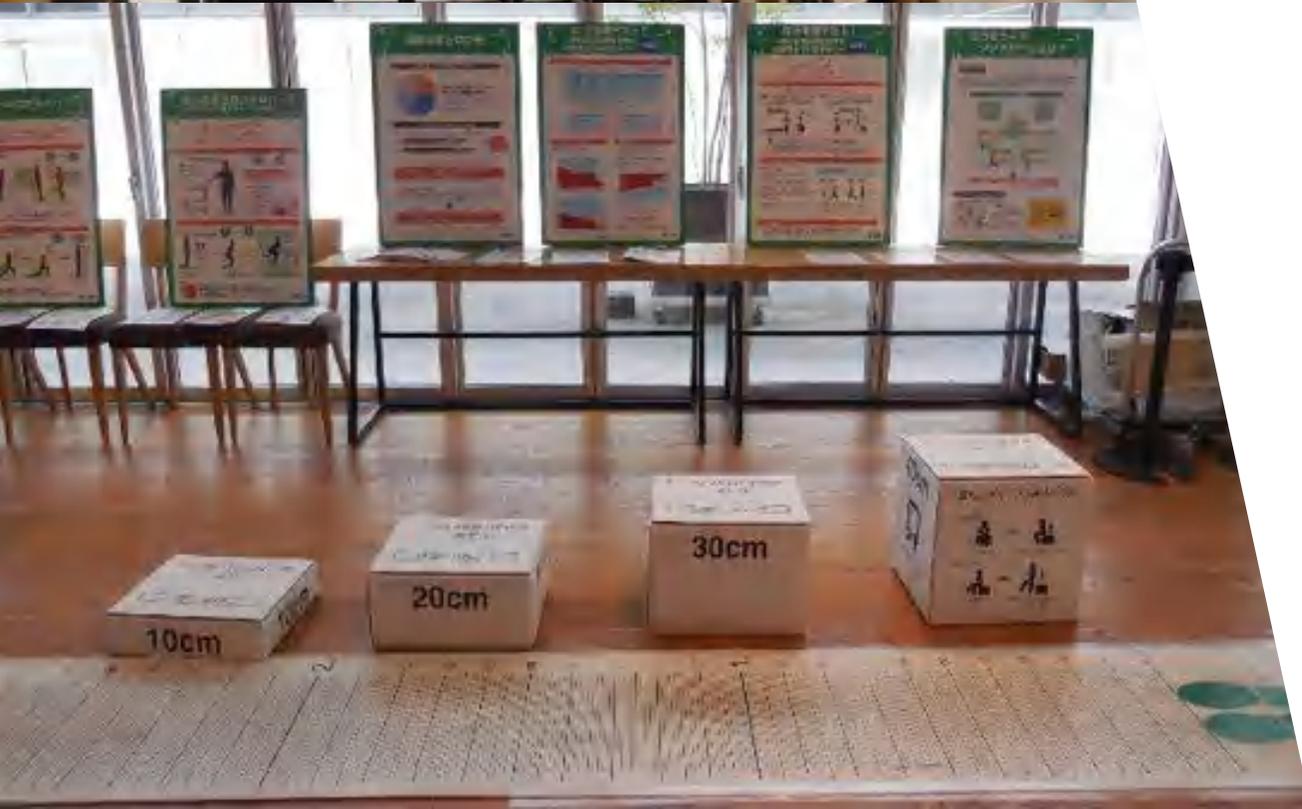
ナースの魔法のポシェットを覗いてみよう！



# フレイル予防教室



本日開催のイベント  
いつまでも明るく元気に！  
フレイル予防で健康長寿in看護の日  
開催時間：10時～11時15分  
参加費無料



ロコモチェック



## 看護の質向上に関する事項

ACP ?

災害 ?





県は、県の偉人“空海”をモチーフにした  
Arのかんごちゃんです





Nursing Association  
Kagawa Prefecture  
5th branch



香川県看護協会  
第6支部 活動報告

2024年 7月7日

○福本由美子 金子理香 福家智恵子  
宮本祐子 高尾なおみ 多田清美

# 日本看護協会とは



- 全国の看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)が自らの意思で加入する専門職能団体
- 会員会費で運営される公益社団法人
- 全国の看護職約168万人のうち74.8万人加入(2024年3月末現在)

会員数計	748,707人	(7,677人)
保健師	18,731人	(203人)
助産師	26,331人	(309人)
看護師	682,728人	(6,969人)
准看護師	20,917人	(196人)



(出典：「2024年度通常総会要綱」)  
( )内は、香川県看護協会の会員数

# 3つの使命



## 看護の質の 向上

- ・看護基礎教育・臨床研修 ・継続教育
- ・学術研究 ・看護専門制度
- ・医療安全対策 ・看護の質の評価

## 看護職が 働き続けられる 環境づくり

- ・働き方の多様化 ・雇用条件の整備
- ・ナースセンターの活用支援
- ・看護職の権利擁護 ・福利厚生の実施

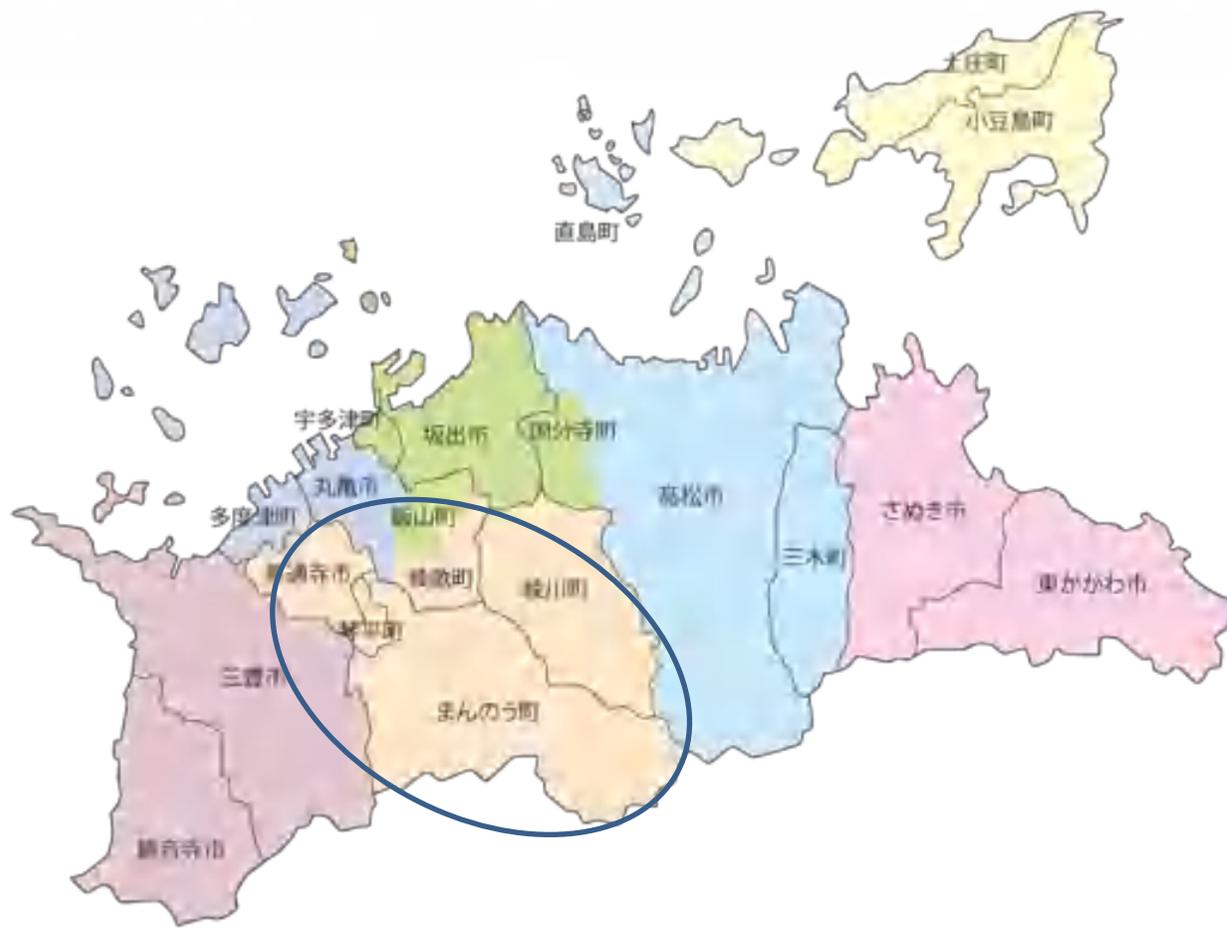
## 看護領域の 開発・展開

- ・三職能の業務上の役割機能の拡充・拡大
- ・看護職による事業経営



## 第6支部

善通寺市、丸亀市綾歌町、仲多度郡琴平町・まんのう町の綾歌郡綾川町の病院や施設を中心に構成されています。



### 会員数(令和5年度)

保健師	20名
助産師	16名
看護師	765名
准看護師	12名

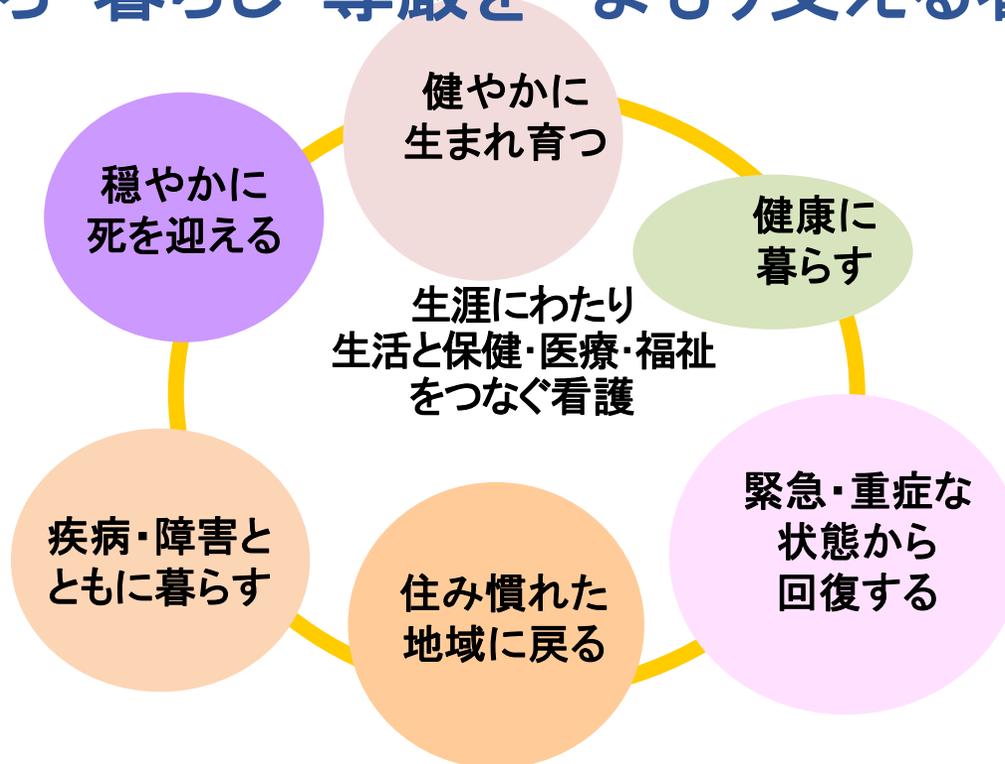
合計	813名
----	------

# 2015年→2025年を目指して

## 看護の将来ビジョン



### いのち・暮らし・尊厳を まもり支える看護



地域包括ケアシステムは、療養する高齢者だけでなく、子どもを産み育てる人々、子どもたち、障がいのある人々などを含む全ての人々の生活を地域で支えるもの(日本看護協会)

# 日本看護協会の重点政策

SDGsの実現目標年である2030年までの間、  
本会の重点政策をSDGsの目標と関連付けて取組む。

## 令和5(2023)年度重点政策・重点事業

1.全世代の健康を支える看護機能の強化	1-1	看護提供体制の構築	
	1-2	地域における健康・療養支援体制の強化に向けた取組み	
	1-3	地域における看護職の確保と活躍推進	
2.専門職としてのキャリア継続の支援	2-1	看護職の働き方改革の推進	 
	2-2	看護職のキャリア構築支援	
	2-3	看護師の生涯学習支援体制の構築	
3.地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮	3-1	看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト／シェアの推進	 
	3-2	特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進	
	3-3	資格認定者の養成戦略の検討	
4.地域の健康危機管理体制の構築	4-1	感染症拡大及び災害発生時における看護提供体制の整備	
	4-2	本会のBCP(事業継続計画)の策定	

### 日本看護協会 SDGs宣言

公益社団法人日本看護協会は、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）を、本会の看護政策とこの推進に向けての取組みにつなげ、専門職としての看護の力で健康な社会を実現することに努めて参ります。



# 香川県看護協会の重点課題・重点事業(2023年度)



## 1. 看護の機能強化

- 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業
  - 1) 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動の推進
  - 2) 支部活動を共有し、看護職連携活動の推進
  - 3) 香川県地域包括ケアシステム学会の開催団体としての取り組み
- 1-2 在宅・施設等の看護の機能強化事業
  - 1) 人材育成及び資質向上
  - 2) 訪問看護総合支援活動の推進
  - 3) 施設等看護職の資質向上とネットワークの推進
  - 4) 職能活動のPR
- 1-3 看護職出向支援事業
  - 1) 助産師出向及び院内助産普及への取り組み
  - 2) 看護職出向支援推進への取り組み

## 2. 専門職としてのキャリア継続支援

- 2-1 看護職の働き方改革への取組み事業
  - 1) 看護職員の処遇改善の推進
  - 2) 看護職の勤務環境改善の推進
- 2-2 看護職の県内就業と定着の推進事業
  - 1) ナースセンター事業の機能強化
  - 2) 看護の魅力等普及事業
  - 3) 看護職の離職時等の届出制度の活用推進
  - 4) 地域医療体制に向けた看護職の確保
- 2-3 継続教育の充実事業
  - 1) 質の高い看護人材を育成するラダーと連動した継続教育の推進
  - 2) 看護実践に活かされる研究の支援と香川県地域包括ケアシステム学会参加の推進



# 香川県看護協会の重点課題・重点事業（2023年度）



## 3. 看護職の役割拡大の推進と人材育成

- 3-1 特定行為研修・JNAラダーの普及推進事業
  - 1) 特定行為研修受講推進のための取り組み
  - 2) JNAラダーの普及とCLOCMiP®の推進のための取り組み推進事業
- 3-2 感染管理認定看護師養成機関設置支援事業
  - 1) 感染管理認定看護師養成確保事業
  - 2) 感染管理認定看護師の確保

## 4. 地域における危機管理体制の強化

- 4-1 大規模災害発生時の対応・体制の整備
  - 1) 大規模災害発生時における看護支援活動の基盤整備
  - 2) 平常時から、災害発生時の対応・体制の整備
- 4-2 感染症対策の整備
  - 1) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - 2) 平常時から、感染症発生時の対応・体制の整備





# 1. 看護の機能強化

## 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業

1) 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動事業の推進

2) 支部活動を共有し、看護職連携活動の推進

# 地域包括ケアシステムとは

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。**

## 地域包括ケアシステムの姿





## 【活動目標】

地域医療包括ケアシステムの構築と地域医療連携強化を図る

## 【活動内容】

- 看護の心普及事業
- 地域連携懇談会の開催 (8月・2月)
- 交流会

## 地域包括ケアの実現を支える多職種連携活動事業の推進



- 地域包括ケアシステムは高齢者だけでなく、子供を産み育てる人々子供たち、障害のある人々を含むすべての生活を地域で支えるものとして、地域連携懇談会を開催している。
- 今後、全世代とを支える看護提供体制を考えるにあたっては、地域包括ケアシステムを推進しながら行政機関や看護職との連携が重要である。
- 地域に根付いた継続的な看護を提供するために、他職種との連携を図り、看護職が役割を發揮できる事業として取り組んでいる

# 令和5年度事業報告



月日	場所	行事名	参加者数	内容
2023.5.13(土)	善通寺市「五岳の里」市民集いの丘公園	看護の心普及事業	180名	地域住民を対象とした健康相談・保健指導
2023.7.9(日)	ZENキューブ	看護協会 第6支部総会	32名	支部総会 講師：中村明美香川県看護連盟会長 テーマ：看護職と政治
2023.8.31(木)	四国子どもとおとなの医療センター	地域連携懇談会	32名	善通寺診療所所長 安田理先生 テーマ：訪問診療の現状 四国子どもと大人の医療センター 竹谷義雄先生 テーマ：在宅における心不全患者の管理
2024.2.17(土)	四国子どもとおとなの医療センター	交流会	53名	四国子どもとおとなの医療センター 心理士 森香保里氏 テーマ：医療従事者のメンタルヘルス
2024.2.29(木)	四国子どもとおとなの医療センター	地域連携懇談会	34名 非会員11名	四国子どもと大人の医療センター 三島真紀氏 テーマ：医療的ケア児の就学支援 四国子どもと大人の医療センター 藤川翔子氏 人工呼吸装着患者の在宅支援に向けての取り組み 四国子どもと大人の医療センター 中路哲司氏 テーマ 日常生活に取り入れやすい運動と肺炎予防

## 地域連携懇談会 Web開催



8月31日 参加33名（看護協会第6支部と共催）

病院、診療所、MSW、琴平社協、高齢者課

職種；医師、保健師、看護師、MSW、介護支援相談員、事務

テーマ：訪問診療の現状

講師：善通寺診療所 安田理所長

テーマ：当院における地域との連携状況（在宅における心不全の管理）

講師：四国こどもとおとなの医療センター 内科部長 竹谷義雄先生

### 【アンケートの結果】

- 現状が分かってよかった
- 地域につないだ病院の役割について理解できた
- 他施設との交流の場になった
- 直接対面で開催してもらいたい、
- 各施設の内服管理の方法について理解できた
- 患者が退院するときに、かかりつけ医にどのような依頼をしたらよいか理解できた

# 地域連携懇談会 Web開催



2月29日 参加34名（看護協会第6支部と共催）

職種：看護師・MSW・リハビリスタッフ・ケアマネ

テーマ：医療的ケア児の就学支援

講師：四国こどもとおとなの医療センター 三島真紀氏

テーマ：人工呼吸器装着患者の在宅支援に向けての取り組み

講師：四国こどもとおとなの医療センター 藤川翔子氏

テーマ：日常生活に取り入れての運動と肺炎予防

講師：四国こどもとおとなの医療センター 中路哲司氏

## 【アンケート結果】

- 開催形態を顔の見える関係作りのために検討をしてもらいたい
- グループワーク等顔の見える関係作りの場にしたい

# 看護の心普及事業



香川県住民の健やかな健康を目指すとともに、看護の心を伝えることを目的に開催。  
4年ぶりに開催されたフラワー&ガーデンフェスタで、花を楽しみながら健康相談に180名の方が来られました

2023年 5月13日(土)  
善通寺市 五岳の里  
市民集いの丘公園  
参加者 190名



# 支部交流会 ストレスに対処するための行動がとれる



日時 令和6年2月17日(土) 13:00~15:00

テーマ 「医療従事者のメンタヘルス」

講師 アート・サイコセラピスト 公認心理士 森香保里氏

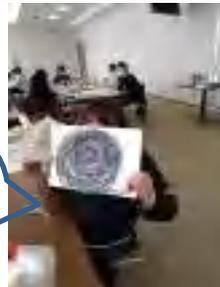
参加者 53名



ストレスと感じたことを自覚し、  
アートを作ること自身の感情に  
気づき、それをどう対処しているの  
かを知ることができました。



楽しみながら、  
自分の感情を  
作品に込めました



# 2024年度看護の日・看護週間 オープンセレモニー

5月13日(月) 於:香川県庁



# 看護体験（宇多津町立宇多津北小学校5年生） 四国医療専門学校との看護学生と



## 令和5年度 活動のまとめ・課題



- 今年度は開催様式をwebと現地集合で交流会を開始した
- 令和6年度は、地域医療連携強化を目的として、支部としてのチーム強化を図り、さらに積極的な活動が出来るように整えていきたい
- 地域医療・行政・福祉・介護のニーズを理解し、連携を強化するための体制を構築していきたい



「看護の日」キャラクターかんごちゃんは、「看護の日・看護週間」事業に関する理解や支持を得るためのメッセンジャーとして、2021年度に誕生。さらなる活用や看護の魅力発信につなげるため47都道府県Ver.を制作。香川県は、県の偉人“空海”をモチーフにした空海Ver.のかんごちゃんです。



# 令和5年度支部活動報告

---

令和6年 7月7日

第7支部総会

# 令和5年度 日本看護協会重点政策

---

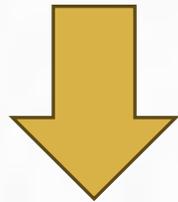
1. 全世代の健康を支える看護機能の強化
2. 専門職としてのキャリア継続の支援
3. 地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮
4. 地域の健康危機管理体制の構築

## 4. 地域の健康危機管理体制の構築

---

- 重点事業

感染拡大及び災害発生時における看護提供体制の整備



南海トラフ大規模地震に対する関心の高まりから、  
第7支部地域包括ケア交流会のテーマとした。

# 令和5年度日本看護協会7つの事業計画

1. 教育等看護の質向上に関する事業

---

2. 日本看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業
4. 看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上による国民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 看護の国際交流に関する事業
6. 施設の貸与事業
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業 →看護の心普及事業

# 支部活動について

目標:地域包括ケアの実現を支える看護職機能連携システムをつくる

---

- ・地域の実情に即した支部活動の実施
- \*連携・情報交換・共有等を目的とした交流会の実施
- \*コミュニティ活動への参加



看護の心普及事業「まちの保健室」

地域包括ケア交流会

# 看護の心普及事業「まちの保健室」報告

---

- 実施日時： 令和5年5月21日（日）
- 実施場所： ゆめタウン三豊
- 実施内容： 身体計測・血圧・BMI・血管年齢測定  
保健指導・健康相談
- 参加者数： 62名（男性19名・女性43名）



# 実施後の振り返り・感想

- 新型コロナウイルス感染症により、4年ぶりの開催となった
- 参加年齢は70歳代が多く、高齢者の健康意識の高さが伺えた
- 参加者のうち3名は再来者で、再開を心待ちにされていた方もいた
- 60歳代から高血圧、高コレステロールの方が増加していた
- 全世代で血管年齢測定への関心が高かった
- 若年層へのアピールを含め広報活動に工夫が必要

# 令和5年度地域包括ケア交流会報告

- テーマ: 災害発生時のイメージをしよう
- 

実施日時: 令和5年11月23日(木)

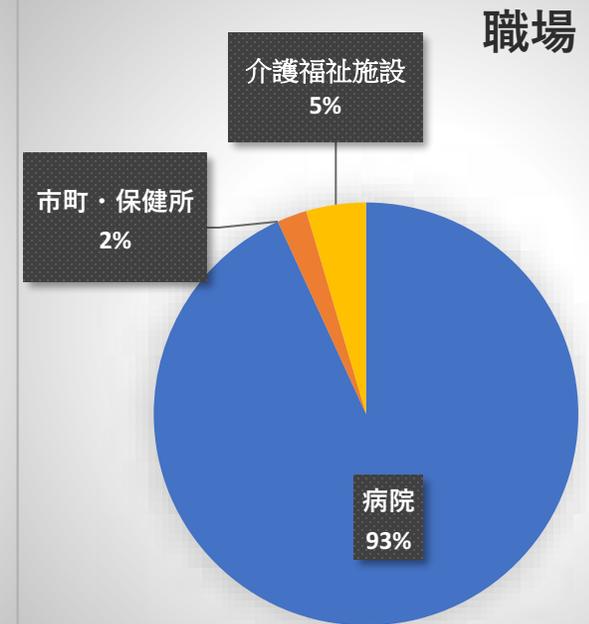
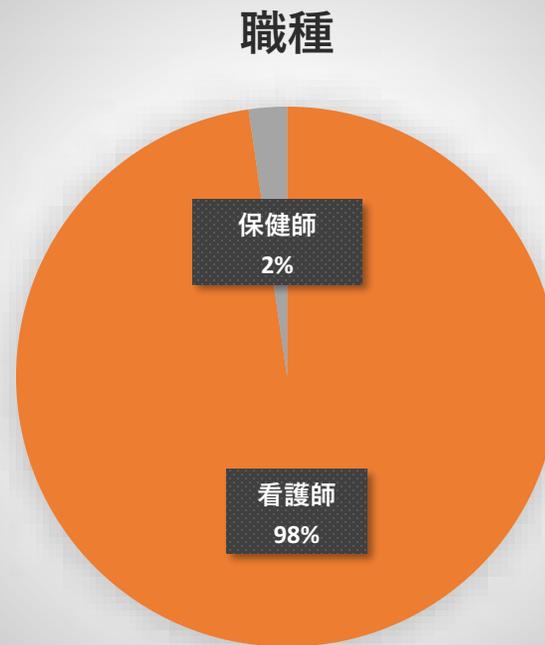
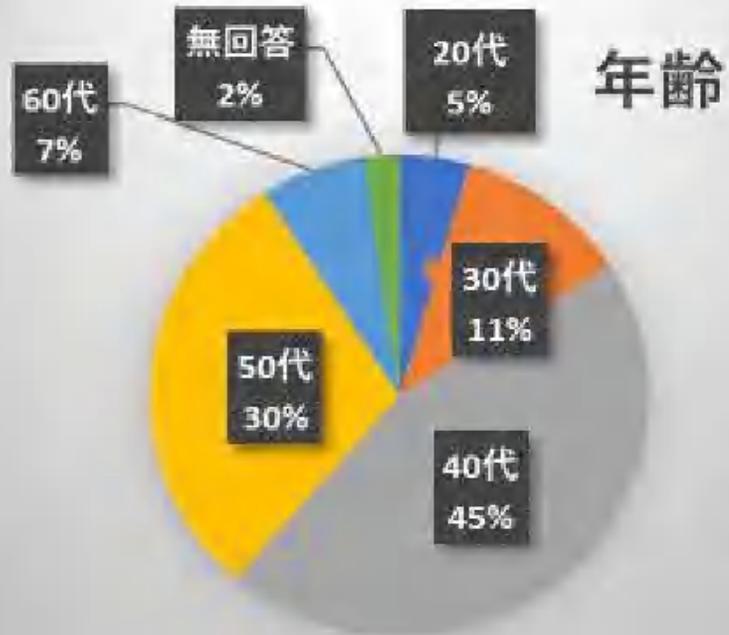
実施場所: 三豊総合病院

実施内容: 講義動画の視聴

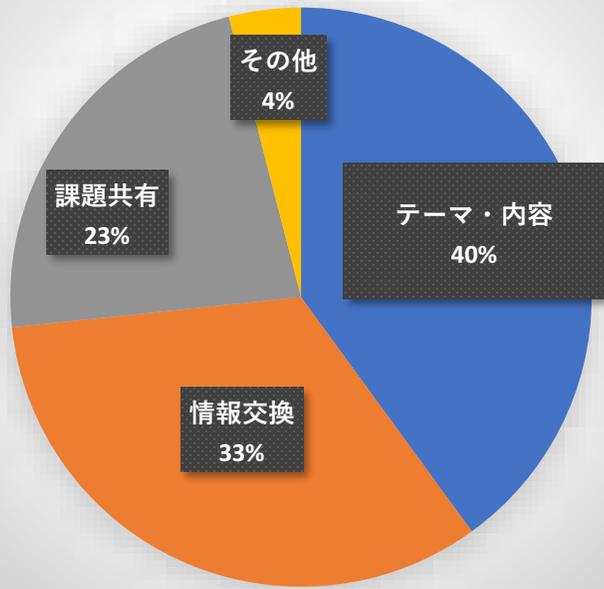
1. 安全・減災対策
  2. 各部門・部署での初期対応
- 各動画視聴後グループワーク

参加者数: 45名

# 地域包括ケア交流会アンケート結果



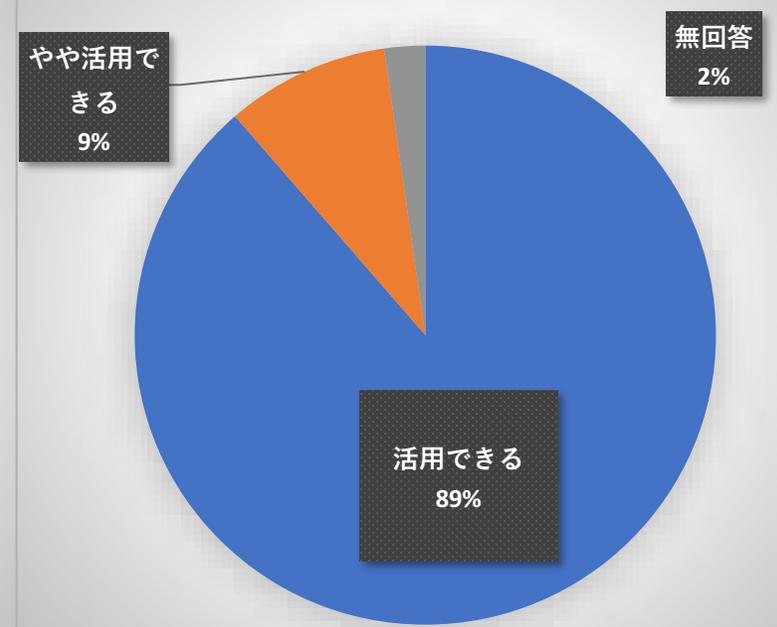
## 参加理由



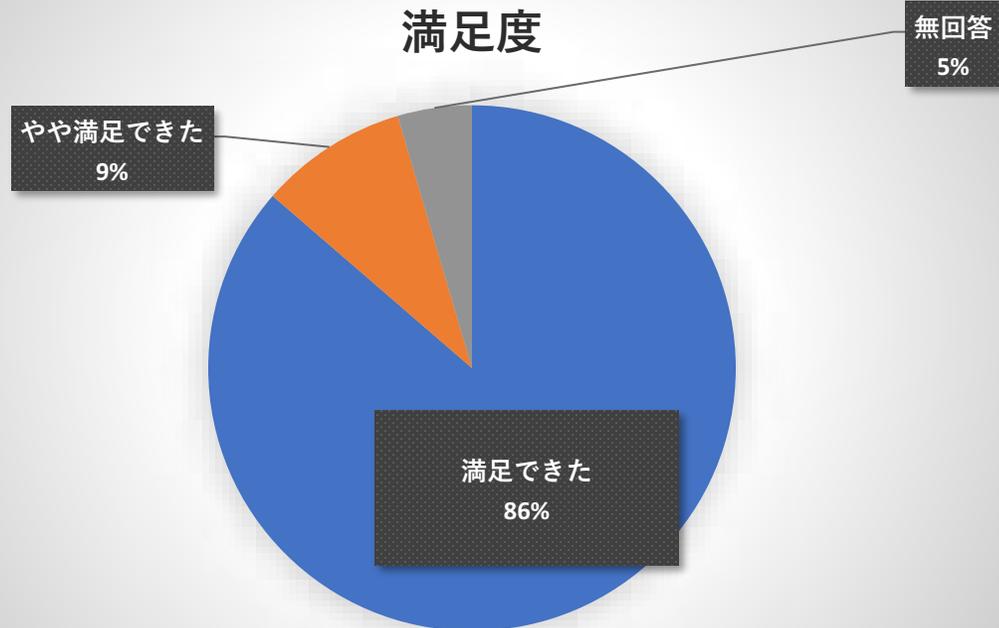
## 内容理解度



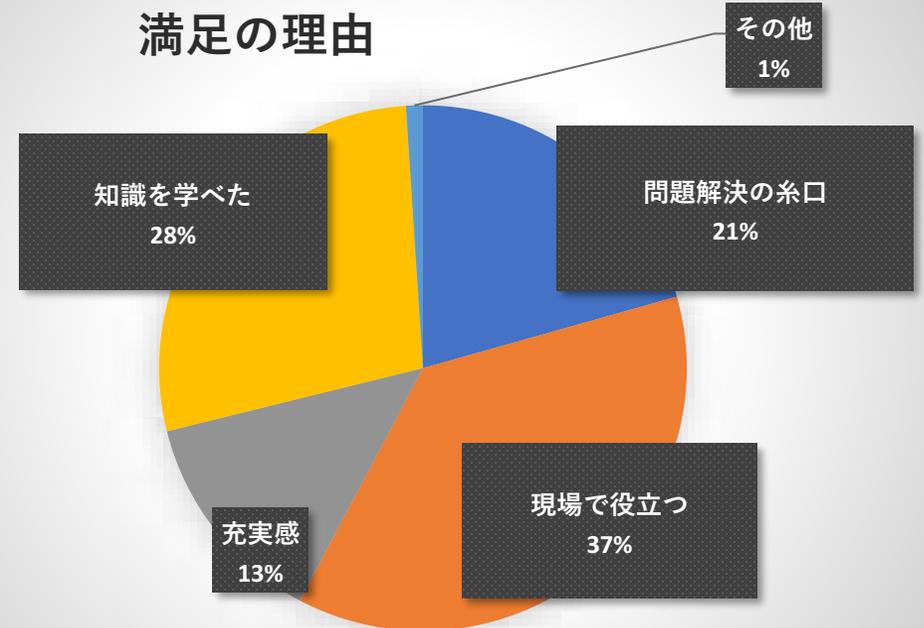
## 活用度



## 満足度



## 満足の理由



# 地域包括ケア交流会アンケート結果

- 災害についての意見交換が出来た。自施設に持ち帰り話し合をしたい
- 
- 他施設が行っている対策を取り入れたい
  - 自分の取るべき行動や課題を知ることが出来た
  - 災害マニュアルの見直しやアクションカードの確認などもしたい
  - 毎年災害についてのテーマで継続開催して欲しい
  - 定期的に他施設の人と意見交換の場を持ちたい
  - 研修会での訓練やシミュレーションが出来たらよい